



佐久市文化財



年報

令和3年度 (2021)



31



佐久市文化財



年報

令和3年度 (2021)



例 言

- 1 本書は佐久市教育委員会が、令和3年度に実施した普及啓発活動と埋蔵文化財調査の概要報告書である。
- 2 本書の編集は小林が行い、埋蔵文化財調査の概要は、各調査担当が執筆した。
- 3 本書に使用した1:50,000の地図は、国土地理院長の承認を得て、佐久市が複製したものである。



佐久市の位置

目 次

例 言 目 次 機 構 体 制

I 指定文化財保護事業

1 国・県・市指定文化財	
(1) 文化財保護審議会	4
2 普及・公開	
(1) 国史跡・重要文化財 旧中込学校及び資料館	5
(2) ガソリンカー及び蒸気機関車	6
(3) 島崎藤村旧宅	6
(4) 国史跡 龍岡城跡	6
(5) 動画等による周知及び活用	7
(6) 撮影・掲載	8

II 埋蔵文化財事業

1 保護・保存（記録保存）	
(1) 方針	9
(2) 状況	9
(3) 実施概要	9
(4) 刊行図書	9
(5) 出土遺物保存処理・自然科学分析	22
2 普及・公開	
(1) 少年考古学教室	22
(2) 講座	22
(3) 貸出・掲載	23
3 調査概要	
1 一ツ長田遺跡	23
2 下聖端遺跡Ⅶ	25
3 宮の前遺跡Ⅲ	27
4 西近津遺跡ⅩⅥ	29
5 西近津遺跡ⅩⅦ	31
6 志賀神明の木遺跡Ⅰ	33
7 南上中原遺跡Ⅲ	35
8 東赤座遺跡Ⅲ	36
4 調査報告	
1 蛇塚B遺跡Ⅱ	38

体 制

●佐久市教育委員会

教 育 長	糊澤晴樹
社会教育部長	土屋 孝
文化振興課長	平林照義
企画幹	谷津和彦
文化財保護係長	渡邊 理
文化財保護係	生島修平
文化財調査係長	山本秀典
文化財調査係	富沢一明 上原 学 羽毛田卓也 久保浩一郎 小林真寿

●文化財保護審議会

会 長	佐々木久雄
委 員	鷺見和人 春原邦江 山崎哲人 由井正雪 小平 實 白田武正 金原 正 小林一洋 田澤直人
	任期：令和元年（2019年）9月1日～令和3年（2021年）8月31日
会 長	佐々木久雄
委 員	鷺見和人 春原邦江 山崎哲人 小平 實 白田武正 金原 正 小林一洋 田澤直人 大竹幸恵 大谷典子
	任期：令和3年（2021年）9月1日～令和5年（2023年）8月31日

●資料館協議会

会 長	木内征夫
委 員	石山通泰 中山憲雄 浅川 博 井上靖子 鷺見和人 中村八恵子 小林貞子
	任期：令和元年（2019年）9月1日～令和3年（2021年）8月31日
会 長	市川 浩
委 員	石山通泰 小澤恒夫 浅川 博 白鳥貴文 白田武正 中村八恵子 小林貞子 奥村繁子 加藤由香
	任期：令和3年（2021年）9月1日～令和5年（2023年）8月31日



I 指定文化財保護事業

1 国・県・市指定文化財

佐久市内には、指定文化財が172件（国指定15件、県指定25件、市指定132件）、国登録有形文化財が3件存在します。

以下にその内容を一覧表記します。



国史跡龍岡城跡

●国指定文化財一覧表

国指定	文化財名	名称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
1	重要文化財	旧中込学校校舎（附 建築文書3点）	1棟	中込	佐久市	S44.3.12
2	史跡	旧中込学校	1箇所	中込	佐久市	S44.4.12
3	史跡	龍岡城跡	1箇所	田口	佐久市	S9.5.1
4	重要文化財	紙本着色一遍上人絵伝 巻第二	1巻	野沢	金台寺	S9.1.30
5	重要文化財	紙本着書他阿上人自筆仮名消息	1軸	野沢	金台寺	S9.1.30
6	重要文化財	駒形神社本殿（附 棟札4枚）	1棟	塚原	駒形神社	S24.5.30
7	重要文化財	鉄鑪	1口	跡部	個人	S52.6.11
8	重要文化財	新海三社神社三重塔	1基	田口	新海三社神社	M40.8.28
9	重要文化財	新海三社神社東本社	1棟	田口	新海三社神社	S12.7.29
10	重要文化財	六地藏幡	1基	入沢	佐久市	S36.3.23
11	重要文化財	高良社（旧八幡神社本殿）	1棟	蓬田	八幡神社	S17.12.22
12	重要文化財	福王寺の木造阿彌陀如来坐像	1体	協和	福王寺	S25.8.29
13	重要文化財	高山家住宅	2棟	望月	個人	S48.6.2
14	重要文化財	跡部の踊り念仏	1つ	跡部	跡部踊り念仏保存会	H1.2.12.27
15	天然記念物	岩村田ヒカリゴケ産地	1箇所	岩村田	佐久市	T10.3.3

●県指定文化財一覧表

県指定	文化財名	名称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
16	県宝	木造阿彌陀如来坐像	1体	岩村田	西念寺	S34.11.9
17	県宝	木造地藏菩薩半跏倚像	1体	根々井	正法寺	S44.5.15
18	県宝	版本大般若経	577巻	安原	安養寺	S63.3.24
19	県宝	貞祥寺三重塔	1基	前山	貞祥寺	H4.9.10
20	県宝	木造阿彌陀如来及び両脇侍立像	3体	安原	安養寺	H6.8.15
21	県宝	貞祥寺惣門及び山門	2門	前山	貞祥寺	H15.4.21
22	県宝	井出家座敷	1室	白田	個人	S50.7.21
23	県宝	上宮寺梵鐘	1基	田口	上宮寺	S52.3.31
24	県宝	銅鑄箔鍍金花瓶	1口	白田	弥勒寺	S61.3.27
25	県宝	金剛力士像	2体	田口	上宮寺	H21.4.20
26	県宝	安養寺の木造伝法燈国師坐像	1体	安原	安養寺	H22.10.19
27	県宝	福王寺絹本着色愛染明王像	1体	協和	福王寺	H27.9.15
28	県宝	東一本柳古墳出土品	一括	—	佐久市	R3.10.18
29	無形民俗文化財	湯原神社式三番	1つ	湯原	湯原神社式三番保存会	S56.2.2
30	史跡	三河田大塚古墳	1基	三河田	個人	S37.7.12
31	史跡	伴野城跡	1箇所	野沢	大伴神社・佐久市	S40.4.30
32	史跡	根井氏館跡	1箇所	根々井	正法寺	S40.7.29
33	史跡	北高禪師墓碑	1基	岩村田	龍雲寺	S44.10.2
34	史跡	岩尾城跡	1箇所	鳴瀬	個人39人	S46.5.27
35	史跡	平賀氏城跡	1箇所	常和・平賀	個人37人	S46.5.27
36	史跡	大井城跡（王城・黒岩城）	2箇所	岩村田	個人34人	S46.5.27
37	史跡	五郎兵衛用水	1路	望月・淺科	佐久市・国土交通省	S58.12.26
38	天然記念物	王城のケヤキ	1本	岩村田	荒宿十二社	S61.3.27
39	天然記念物	広川原の洞穴群	11穴9池	田口	禅昌寺・個人	S51.3.29
40	天然記念物	白田トンネル産の古型マンモス化石	49点	—	佐久市	H25.3.25

●市指定文化財一覧表 1

市指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
41	有形文化財	金台寺の鉦	1口	野 沢	金台寺	S46.10.1
42	有形文化財	竹田の鉦(一)	1口	根 岸	個人	S46.10.1
43	有形文化財	竹田の鉦(二)	1口	—	佐久市	S46.10.1
44	有形文化財	平賀村中善寺大般若経	600巻	平 賀	宗福寺	S49.12.1
45	有形文化財	下桜井村寛永の五人組帳	1冊	桜 井	個人	S49.12.1
46	有形文化財	永祿十一年上原筑前御節御検地帳	2冊	瀬 戸	個人	S49.12.1
47	有形文化財	平尾大社本殿	1棟	上平尾	平尾大社	S49.12.1
48	有形文化財	取出町百番観音	100体	取出町	取出町区	S49.12.1
49	有形文化財	桃源院木造地藏菩薩坐像	1体	鳴 瀬	桃源院	S49.12.1
50	有形文化財	大沢村旧長命寺仁王堂應永在銘石柱	1柱	大 沢	長命寺	S54.9.25
51	有形文化財	曆應在銘板碑	1基	中 込	正楽寺	S57.3.1
52	有形文化財	龍雲寺の中世文書	38点	岩村田	龍雲寺	S62.10.20
53	有形文化財	安養寺の中世文書	7点	安 原	安養寺	S62.10.20
54	有形文化財	上直路遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
55	有形文化財	北西ノ久保遺跡出土の埴輪	一括	—	佐久市	S62.10.20
56	有形文化財	周防畑B遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
57	有形文化財	中道遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
58	有形文化財	瀬ノ峯古墳群出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
59	有形文化財	後沢遺跡出土遺物	一括	—	佐久市	S62.10.20
60	有形文化財	大井法華堂修験関係文書	859点	千曲市	長野県立歴史館	H1.11.6
61	有形文化財	本道安楽王坐像および脇侍本道同界大日如来坐像	3体	志 賀	法祥寺	H1.11.6
62	有形文化財	旧大沢小学校	1棟	大 沢	佐久市	H8.6.6
63	有形文化財	龜戸薬師堂(別 名) 石造薬師如来坐像、加賀白蓮寺事件関係物	1棟	前 山	貞祥寺	H10.4.30
64	有形文化財	岩村田若宮神社祇園社神輿	1基	岩村田	荒瀬区	H24.6.28
65	有形文化財	正法寺多層塔	1基	根々井	正法寺	H10.12.28
66	有形文化財	相沢寺仏面	41面	白 田	相沢寺	S48.3.10
67	有形文化財	田野口落障屋日記	372冊	—	佐久市	S50.11.22
68	有形文化財	湯原神社青銅鯛口	1口	湯 原	湯原神社	S52.3.31
69	有形文化財	大宮諏訪神社青銅鯛口	1口	入 沢	大宮諏訪神社	S52.3.31
70	有形文化財	信濃奇勝銀版木	1組	白 田	個人	S52.3.31
71	有形文化財	滝杖穴礼所観音石仏	34尊	湯 原	湯原区	S53.2.17
72	有形文化財	水落観音町石仏	1.3尊	田 口	水落山観音院	S53.2.17
73	有形文化財	相沢寺平鉦	1口	白 田	相沢寺	S54.3.31
74	有形文化財	弥勒寺板碑	1基	白 田	弥勒寺	S54.3.31
75	有形文化財	医王寺板碑	1基	白 田	医王寺	S54.3.31
76	有形文化財	御魂代石	1基	田 口	新海三社神社	S55.3.31
77	有形文化財	岩水秩穴礼所観音木像	34体	平 林	岩水区	S55.3.31
78	有形文化財	大宮諏訪神社石椿	1本	入 沢	大宮諏訪神社	S57.4.1
79	有形文化財	解体人形	1体	田 口	個人	S57.4.1
80	有形文化財	磨崖石仏群	5基	三 分	三分区	S58.3.25
81	有形文化財	姫の石像	1体	下小田切	下小田切区	S58.3.25
82	有形文化財	大日宝塔	4基	三 分	遍照寺	S58.3.25
83	有形文化財	丸山家中世古文書	3点	田 口	個人	S58.3.25
84	有形文化財	新海三社神社中世古文書	3点	田 口	新海三社神社	S58.3.25
85	有形文化財	小太刀古狐丸	1振	入 沢	個人	S60.3.28
86	有形文化財	地獄極楽園	2帖	白 田	弥勒寺	S62.3.25
87	有形文化財	入沢焼茶壺	1点	—	佐久市	S63.4.18
88	有形文化財	物部の銅印	1個	清 川	個人	H5.7.1
89	有形文化財	勝手刀	1振	—	佐久市	H5.7.1
90	有形文化財	鈔帯具	1組	—	佐久市	H5.7.1
91	有形文化財	山宮家中世古文書	4点	田 口	個人	H8.5.1
92	有形文化財	龍岡藩高札場	1棟	田 口	佐久市	H9.4.1
93	有形文化財	日影堂百番観音木像	100体一式	白 田	医王寺	H9.4.1
94	有形文化財	吉祥寺山門	1棟	入 沢	吉祥寺	H10.4.1
95	有形文化財	薬師堂薬師三尊像	3体	入 沢	日向 一族	H10.4.1
96	有形文化財	泉龍院涅槃図	1軸	中小田切	泉龍院	H12.3.27
97	有形文化財	磨崖青面金剛	1尊	田 口	個人	H14.3.6
98	有形文化財	新海三社神社中本社・西本社	2棟	田 口	新海三社神社	H14.3.6

●市指定文化財一覧表2

市指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
99	有形文化財	大宮諏訪神社本殿	1棟	入 沢	大宮諏訪神社	H15.3.6
100	有形文化財	三条神社本殿	1棟	入 沢	三条区	H15.3.6
101	有形文化財	矢島の五輪塔	1基	矢 島	宝泉寺	S25.12.1
102	有形文化財	五輪塔群	1群	塩名田	塩名田区	S47.8.1
103	有形文化財	山の神石祠	1基	御馬寄	御馬寄区	S56.8.1
104	有形文化財	石仏十王像	5尊	御馬寄	御馬寄区	S56.8.1
105	有形文化財	矢島道祖神	1基	矢 島	矢島区	S62.10.1
106	有形文化財	長念寺の木造阿弥陀如来立像及び施内文書	1体	甲	長念寺	H9.2.20
107	有形文化財	八幡神社の算額	1面	蓬 田	八幡神社	H9.2.20
108	有形文化財	八幡神社の瑞垣門	1棟	蓬 田	八幡神社	H9.2.20
109	有形文化財	八幡神社の陸神門	1棟	蓬 田	八幡神社	H9.2.20
110	有形文化財	八幡神社の本殿	1棟	蓬 田	八幡神社	H9.2.20
111	有形文化財	百番観音石仏群	100尊	春 日	個人	S61.9.10
112	有形文化財	市川家の石造大日如来	1体	布 施	個人	S61.9.10
113	有形文化財	城光院の石造庚申塔	1基	望 月	城光院	S61.9.10
114	有形文化財	城光院の石造十王像	10尊	望 月	城光院	S61.9.10
115	有形文化財	城光院の石造宝篋印塔	4基	望 月	城光院	S61.9.10
116	有形文化財	万治の石造大日如来	1体	協 和	個人	S61.9.10
117	有形文化財	福王寺の石造庚申塔	1基	協 和	福王寺	S61.9.10
118	有形文化財	福王寺の木造日光菩薩立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
119	有形文化財	福王寺の木造日光菩薩立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
120	有形文化財	福王寺の木造雨宝童子立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
121	有形文化財	福王寺の木造毘沙門立像	1体	協 和	福王寺	S61.9.10
122	有形文化財	月輪寺跡の石造笠塔婆	1基	印 内	印内区	S61.9.10
123	有形文化財	天神の元祿の石造双体道祖神	1体	協 和	天神区	S61.9.10
124	有形文化財	入布施の石造片手掌双体道祖神	1体	布 施	入布施区	S61.9.10
125	有形文化財	牧布施の石造庚申塔	1基	布 施	牧布施区	S61.9.10
126	有形文化財	不動明王立像	1体	春 日	蓮華寺	H20.6.13
127	有形文化財	立鼓柄刀	1振	—	佐久市	H28.12.22
128	無形民俗文化財	岩村田祇園におけるお船様祭り	1つ	岩村田	荒宿区	S58.9.1
129	無形民俗文化財	上原の烏追い祭り	1つ	甲	上原烏追い祭り保存会	H9.2.20
130	無形民俗文化財	岩下の躰り念仏	1つ	春 日	岩下躰り念仏保存会	S61.9.10
131	無形民俗文化財	根神社式三番叟	1つ	春 日	根神社式三番叟保存会	S61.9.10
132	無形民俗文化財	禰祭	1つ	望 月	望月区	S61.9.10
133	無形民俗文化財	春日本郷地区道祖神祭り	1つ	春 日	春日本郷地区道祖神祭り保存会	H10.2.20
134	史 跡	大梅禪師墓碑	1基	内 山	正安寺	S45.10.1
135	史 跡	鶴縄沢端一里塚東塚	1基	岩村田	個人	S45.10.1
136	史 跡	安原大塚古墳	1基	安 原	英多神社	S45.10.1
137	史 跡	北西ノ久保の石造塔婆群	1群	岩村田	佐久大学	S49.12.1
138	史 跡	正業院の供養塔	1基	平 賀	長福寺	S49.12.1
139	史 跡	前山城跡	1箇所	前 山	個人11人	S56.4.23
140	史 跡	瀬ノ峯古墳群	4基	根 岸	個人6名	S62.10.20
141	史 跡	後沢遺跡	1箇所	小宮山	佐久市	S62.10.20
142	史 跡	蛇塚古墳	1基	白 田	佐久市	S47.5.5
143	史 跡	幸神古墳群	4基	田 口	新海三社神社	S47.5.5
144	史 跡	西の窪19号古墳	1基	入 沢	個人	S47.5.5
145	史 跡	塩名田本陣跡	1棟	塩名田	個人	S25.12.1
146	史 跡	御馬寄古城跡	1箇所	御馬寄	個人	S25.12.1
147	史 跡	土合一号古墳	1基	甲	個人	S25.12.1
148	史 跡	火の雨塚古墳	1基	桑 山	個人	S25.12.1
149	史 跡	虚空蔵のろし台跡	1箇所	矢 島	八幡神社	S25.12.1
150	史 跡	舟つなぎ石	1個	塩名田	国土交通省	S25.12.1
151	史 跡	野馬除け橋跡	数箇所	鳥山・蓬田・内山	個人	S35.8.15
152	史 跡	中山道一里塚跡	1箇所	甲	個人	H9.2.20
153	史 跡	八幡宿本陣跡	1箇所	八 幡	個人	H9.2.20
154	史 跡	兜山古墳	2基	八幡・蓬田	個人	H16.11.24
155	史 跡	下吹上遺跡	1箇所	協 和	佐久市	S61.9.10
156	史 跡	中山道	—	鳥山・蓬田・内山	佐久市	S61.9.10

●市指定文化財一覧表 3

市指定	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
157	史 跡	王塚古墳	1基	協 和	比田井区	S61.9.10
158	名 勝	蛟月原	1箇所	小田井	佐久市	S53.2.1
159	天然記念物	白山神社イチイの古樹	1本	常 和	白山神社	S45.10.1
160	天然記念物	野沢町の女木	1本	野 沢	大伴神社	S46.10.1
161	天然記念物	チョウゲンボウ	生息地 2箇所	伴野・鳴瀬	一	S53.2.1
162	天然記念物	お神明の三本松	1本	上小田切	上小田切西区	S47.5.5
163	天然記念物	入沢風穴	1箇所	入 沢	個人	S48.3.10
164	天然記念物	黒沢家 コナラ	1本	湯 原	個人	H16.3.5
165	天然記念物	児落場峠天然カラマツ	1本	入 沢	佐久市	H16.3.5
166	天然記念物	関所破りの桜	1本	甲	個人	S44.5.15
167	天然記念物	勝手神社のケヤキの木	1本	御馬寄	勝手神社	H15.10.30
168	天然記念物	山の神のコナラ群	1群	春 日	春日財産区	H9.3.14
169	天然記念物	小野山家のエドヒガン	1本	春 日	個人	H9.3.14
170	天然記念物	蓮華寺のスギ	1本	春 日	蓮華寺	H9.3.14
171	天然記念物	大井家のエドヒガン	1本	協 和	個人	H9.3.14
172	天然記念物	福王寺のヒヤラギ	1本	協 和	福王寺	H9.3.14

●国登録有形文化財一覧表

国登録	文化財名	名 称	員数	所在地	所有者又は継承者	指定年月日
1	建 造 物	武重本家酒造及び武重家住宅	3 0棟	茂田井	個人	H12.4.21
2	建 造 物	市川家住宅主屋と土蔵	2 棟	中 込	個人	H17.6.17
3	建 造 物	佐藤家住宅主屋 他 7 棟	8 棟	協 和	個人	H23.7.15

(1) 文化財保護審議会

■文化財保護審議会

令和3年11月19日(金)

ア 委嘱書交付

イ 役員選出

- ・会長及び会長代理選出
- ・資料館協議会委員選出
- ・国史跡龍岡城跡保存整備委員会委員選出

ウ 県宝「東一本柳古墳出土品」の市有形文化財の解除について

- ・市有形文化財「東一本柳古墳出土遺物」が令和3年10月18日に長野県宝に指定されたことにより、佐久市文化財保護条例第5条第3項の規定により、市有形文化財の指定は解除となることを説明する。

エ 「田野口藩陣屋日記」の冊子刊行について

- ・市有形文化財「田野口藩陣屋日記」を教材として活動している「白田古文書を読む会」の協力のもと、原本の写真とともに「書き下し文」を入れた冊子を刊行することを報告する。
- ・委員から日記中に記載される現代では不適切な表現等への対応について質疑があり、次回審議会において市としての対応を提示することを回答する。

- ・委員から佐久市の古文書の管理等について質疑があり、次回審議会において回答することとなった。

オ 「藤ヶ城跡井戸」について

- ・藤ヶ城跡に残る井戸の市有形文化財への指定に関する諮問と現地視察を実施し、委員により次回審議会までに補足資料等の提示も含めて検討いただくこととなった。

カ 今後の佐久市文化財保護審議会の開催方針及び今後の動向について

- ・今後の審議会は文化財パトロールを含めて年4回程度の開催を予定していることを伝達する。



藤ヶ城跡井戸現地視察

2 普及・公開

(1) 国史跡・重要文化財 旧中込学校及び資料館

■位置 佐久市中込 1877 番地

■電話 0267 - 62 - 7845 (管理事務所)

■建物の歴史

明治8年4月20日 着工
 明治8年12月25日 竣工
 昭和41年1月27日 長野県宝指定
 昭和44年3月12日 国重要文化財指定
 昭和44年4月12日 国史跡指定
 昭和46年8月1日 保存解体修理着手
 昭和48年6月30日 保存解体修理終了
 平成7年1月～12月 保存修理事業
 平成25年11月～平成27年6月
 防災修理整備事業
 令和2年2月～令和3年1月

保存修理(災害復旧)事業

■概要 明治5年(1872)の学制発布に伴い下中込村、今井村、三河田村三村の組合立として、明治6年(1873)の9月に、小林寺を仮校舎にあて、「成知学校」が設立されました。

明治7年(1874)に校舎新築を決定、翌明治8年(1875)2月に建設位置を決定し用地買取を行い、同年4月に工事着手、同年12月に落成、同日移転開校しました。旧中込学校は我が国に現存する擬洋風学校としては、最も古い学校建築物のひとつです。

明治9年(1876)5月には校名を「第6大学区第17中学区第7番中込学校」と改称し、大正8年(1919)の新校舎建築まで使用され、その後は、昭和43年(1968)まで市役所分室などに転用されました。

建築費用(6,098円51銭8厘)は、ほとんどを村内全戸及び近隣の篤志者による寄付金でまかない、設計・建築は地元下中込村出身で、明治2年(1869)から4年余り渡米して西洋建築を学んだと伝えられている市川代治郎に請負わせ、最新の洋式建築が取り入れられました。

中央の八角の塔の天井から太鼓を吊るして時を告げたことから「太鼓楼」、また、窓にガラスを使用したことから「ギヤマン学校」とも呼ばれ、当時は見学者が後を絶たなかったといわれています。

昭和41年(1966)に長野県宝、昭和44年

(1969)には重要文化財及び国史跡の指定を受け、建築関係文書3点も附帯指定されています。

昭和46年(1971)から昭和48年(1973)まで解体復元工事、平成7年(1995)には保存修理工事、平成25年(2013)から平成27年(2015)まで防災修理工事を実施しました。また、令和元年東日本台風により、外壁の一部崩落及び亀裂などの被害を受けたため、令和2年(2020)2月から令和3年(2021)1月まで災害復旧工事を実施しました。

■構造及び形式

木造二階建 寄棟造 妻入 棧瓦葺 八角塔屋付
 本屋：間口7間(12.8m)、奥行11間(20.0m)、高さ5丈8尺(17.6m)、一階81坪(267.5㎡)、二階77坪(254.3㎡)

一階は玄関ポーチ、生徒控所、小使部屋、宿直室、第一教場、講堂がある。二階は前面にベランダを付し、中央に廊下をとり、両側に各三室を配している。

太鼓楼は八角、各辺1.06メートル、二階の中央階段から上がる。

■開館時間

4月～10月：9時から17時まで
 11月～3月：9時から16時まで

■休館日

- a 毎週月曜日
- b 国民の祝日の翌日(祝日が月曜日のときはその翌日)
- c 毎月第2火曜日
- d 年末年始(12月29日から1月3日)

■観覧料

区分	一般		学生等			
	個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
観覧料	260円	200円	150円	120円	120円	100円

■旧中込学校・資料館年度別観覧者一覧

年度	公開 日数	一般			大学 中学 計		備考
		個人	団体	合計	高校生	小学生	
平成28年度	308	5034	81	1045	6160		
平成29年度	308	5724	158	1691	7573		
平成30年度	309	5376	283	1406	7065		
令和元年度	284	4750	229	1440	6419	3/2から休館	
令和2年度	261	2266	74	226	2566	4/8から6/1まで休館	
令和3年度	288	2927	96	1034	4057	9/3から9/12まで休館	



旧中込学校付属資料館

■旧中込学校の開校日に関連する無料公開
令和3年9月25日（土）

旧中込学校の前身である成知学校の開校日（明治6年9月27日）にちなむ事業で、旧中込学校保存会との共催事業です。目的は、佐久市を代表する文化財（重要文化財・国史跡）である旧中込学校を多くの市民に知ってもらい、触れ、親しむ機会を提供することです。

旧中込学校・資料館の無料公開・太鼓楼の公開が行われました。

(2) ガソリンカー及び蒸気機関車（見学無料）

■旧中込学校付属資料館南隣りに公開展示

■ガソリンカー「キホハニ56号」

JR小海線の前身佐久鉄道で昭和5年から県下で初めて使用され、第2次世界大戦まで活躍しました。

■蒸気機関車「SL：C56 101号」

C56型蒸気機関車は、昭和10年にC12型の改



ガソリンカー・蒸気機関車

良型として164両が製造され、全長14.3m、高さ3.9mで出力505馬力・最高速度75km/hの性能でした。小海線を走るC56型蒸気機関車は、昭和10年小海線全線開通とともに配置され、以後「高原のポニー（仔馬）」と呼ばれ人々に親しまれましたが、昭和47年12月に鉄道よりその姿を消しました。

(3) 島崎藤村旧宅（前山 貞祥寺敷地内）

■概要 藤村（本名：春樹1872～1943）が、明治32年（1899）4月小諸義塾教師として小諸へ赴任してきてから明治38年（1905）4月同教師を辞するまでの6年間をこの家で過ごしました。この家は、大正9年（1920）、本間邸の一部として佐久市前山南に移転されましたが、藤村生誕100年を迎えた昭和47年（1972）、本間氏をはじめ諸方面の理解と協力に基づき、昭和48年から49年に解体復元工事を行い、現在に至っています。

4月下旬から10月下旬まで一般公開しています。

■構造概要 木造茅葺平屋建35.5坪（117.3㎡）

■開館時間 10時から15時まで

■開館日 土（毎月第2土曜日を除く）・日・祝日、ゴールデンウィーク、お盆

■観覧料 無料

■島崎藤村旧宅年度別観覧者一覧

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
公開日数	136日	68日	71日	51日	57日
観覧者数	2,090人	1,013人	1,113人	433人	690人



藤村旧宅

(4) 国史跡 龍岡城跡

■位置 佐久市田口3000番地1外

■藩主 松平乗謨（大給 恒）

〔奥殿藩、文久3年田野口藩、慶応4年龍岡藩となる〕

〔慶応4年に「大給」、明治2年に「恒」と改名〕

■築城の概要 この城を築いたのは、大給松平氏最後の藩主松平乗謨であります。

乗謨の松平家は家康から5代前の親忠の時に分家した徳川氏の一族で大給松平氏といわれています。代々三河の奥殿（愛知県岡崎市）に本領を置き、奥殿に4千石の領地のほか、摂津、河内、丹波の3カ国に1万2千石を持っていました。宝永元年（1704）3カ国の1万2千石が信州佐久に移され、以来160年間、佐久には陣屋を置いて統治していました。

文久2年（1862）に、幕府は参勤交代制の緩和政策をとり、妻子は帰国させることにしました。当時の情勢は、薩長を中心とする幕府打倒の動きがあり、東海道に面した三河・奥殿藩のような小藩は、両勢力の対立の中では危険が多く、家族を国元に帰すには奥殿より佐久の方が安全であること等から信州への本領替えを決意しました。

文久3年（1863）本領替えの許可があり、新陣屋「五稜郭」は翌元治元年（1864）に着工し、足掛け4年、慶応3年（1867）に完成しました。

乗謨は学才識見ともにすぐれた藩主であり、幕府の陸軍奉行、老中格、陸軍総裁などの要職につきました。また、開国論者であり洋学に詳しく、練兵は他藩に先んじてフランス式を採用していました。

このため築城にあたっては、フランスのヴォーバン元帥が考案したといわれる星形稜堡の洋式築城法で築城されました。石垣工事には、洋式築城の経験がある高遠藩から棟梁と土工60人を招きました。日本で最後に完成した城で、函館五稜郭とともに日本に二つしかない五つの角をもつ星形稜堡の洋式城郭となります。



龍岡城跡 お台所

明治4年（1871）の廃藩とともに新陣屋五稜郭の土地・建物はほとんど処分されました。大広間、書院、東通用門、薬医門は買い取られて市内に残っています。

お台所は引き取り手がなく、明治5年（1872）の学制発布により、学校としての使用申請が認められたため、唯一の遺構として残されています。明治8年（1875）から学校として内部を改造して使用され、昭和4年（1929）現在地に移され、昭和35年（1960）から昭和36年（1961）にかけて半解体復元工事が行われました。

堀は、いつしか埋められ畑に変わり、桑の木が一面に植えられていましたが、昭和7年（1932）に堀をもう一度掘り起こそうと旧田口村の人たちが村を挙げて復元にとりかかり、昭和8年（1933）にもとの姿を取り戻し、翌昭和9年（1934）5月1日に国史跡に指定されました。

■築城の概要

総面積	20,175坪 (66,694㎡)
内城	5,640坪 (18,645㎡)
外城	14,535坪 (48,049㎡)
堀幅	4間 (7.27m)
大手門前	5間 (9.09m)
土塁高さ	7尺5寸 (2.27m)
巾	4間 (7.27m)
周囲堀長さ	375間 (682m)
深さ	1丈2尺 (3.64m)
総費用	4万円余
普請奉行	家老 出井勘之進

■龍岡城跡保存管理計画の推進

平成23～24年度に策定した「史跡龍岡城跡保存管理計画書」の方針に基づき、関係機関との協議を行いながら、石垣や土塁等の構造物の保存管理、修理に努めていきます。

■龍岡城跡整備基本計画の推進

令和元～2年度に策定した「史跡龍岡城跡整備基本計画」の方針に基づき、今後、史跡内の整備を進めていきます。

(5) 動画等による周知及び活用

市内文化財を紹介した動画「歴史の中で美しい時を」の配信による周知を図るとともに、旧中込

学校等の文化財における写真撮影会等の誘致により文化財の活用を図っていきます。

(6) 撮影・掲載

文化財の撮影・掲載（放映を含む）は、旧中込学校、龍岡城を中心に24件ありました。

令和3年度 文化財 撮影・掲載一覧表

資料名	申請者	目的	期間
龍岡城跡撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	龍岡城五輪郭で遺蹟を巡っている桜をリポートする番組の制作に伴うドローン撮影のため。	2021年4月8日撮影
龍岡城跡空撮写真2点	札幌テレビ放送	札幌テレビ放送「どきんこワイド」の龍岡五輪郭に関する特集において使用するため。	2021年4月30日放送
(1)大船組の肖像写真1点 (2)龍岡城跡写真2点	株式会社 扶桑社	河合敦著「蘭様は「明治」をどう生きたのかⅡ」の第二章「新時代を生きた 松平乗説」の項目(127・131頁)に掲載するため。	2021年6月刊行
旧中込学校撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	ニュース番組「SAKUIいち」内で旧中込学校保存会による藤の花開明り・花壇整備の様子などを紹介するため。	2021年6月10日撮影
八幡神社の算額写真	長野県和算研究会	長野県和算研究会発行「増補信州和算資料目録」に掲載するため。	2021年9月22日発行
旧中込学校撮影	株式会社アサマ・ビジュアル・マスター	佐久商工会議所50周年記念映像制作のため。	2021年7月19日撮影
龍岡城跡撮影	株式会社NHKエンタープライズ	2021年9月16日放送のNHKBSプレミアム「にっぽん探検 ころも2021秋編」撮影のため。	2021年8月18日撮影
龍岡城跡撮影	株式会社アサマ・ビジュアル・マスター	佐久商工会議所50周年記念映像制作に伴うドローン撮影のため。	2021年8月5日撮影
旧大沢小学校撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	ニュース番組「SAKUIいち」内で旧大沢小学校の一般公開の様子を紹介するため。	2021年8月14日撮影
稲田養老の部写真	株式会社H4	テレビ東京「池の水ぜんぶ抜く大作戦」において使用するため（再放送及びオンデマンド配信における使用も含む）。	2021年9月12日放送
『佐久市志』所収 『紙本著色遊行上人縁起絵』（第二巻） 第6・7巻の写真	有限会社龍鳳堂	伴野敬一著「佐久の先賢余韻」の口絵並びに本文に使用するため。	2021年7月15日刊行
熱帯藤村住宅撮影	ブティ・スタジオ・ミストラル	和装によるフォトウェディングの撮影のため。	2021年10月4日撮影
旧中込学校・ガソリンカー・蒸気機関車撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	中込第一体育館の遺址の様子をニュース番組「SAKUIいち」内のコーナー「歴史の素顔」において放映するため。	2021年10月8日撮影
龍岡城跡撮影	一般社団法人 長野県測量設計業協会	龍岡城跡で実施する長野工業高等専門学校の新築授業の様子を記録するドローン撮影のため。	2021年11月10日撮影
『佐久市志』所収 (1)「木造宇賀神社天守像」の写真 (2)「旧法華堂内の不動堂」の写真	長野県立歴史館	2022年7月から開催予定の夏季企画展の展示パネル・図録等に使用するため。	
旧中込学校校舎(外観・内観・SI等)撮影	ブティ・スタジオ・ミストラル	フォトウェディングの撮影のため。	2021年10月28日撮影
稲田養老の部写真	株式会社クワッド	独立行政法人国際協力機構（JICA）の海外研修生用教材ビデオにおける日本の内水面養老の紹介シーンに使用するため。	
『佐久市志』所収 (1)「木造宇賀神社天守像」の写真ネガフィルム (2)「旧法華堂内の不動堂」の写真ネガフィルム	長野県立歴史館	2022年7月から開催予定の夏季企画展の展示パネル・図録等の作成に使用するため。	
野村出ヒカリゴケ産地撮影	佐久ケーブルテレビ株式会社	2021年12月20日放送のニュース番組「SAKUIいち」内のコーナー「Today'sピックアップ」で紹介するため。	2021年12月8日撮影
龍岡城跡写真2点	株式会社KBC	2022年5月発行の公益社団法人日本造園学会・中部支部が刊行する「ランドスケープ遺産百選 中部編」における「龍岡城跡」の紹介記事に使用するため。	2022年5月刊行
旧大沢小学校写真2点	クラブツーリズム株式会社	2022年2月から8月にかけて発行のツアーのカタログ及びホームページに掲載するため。	
旧中込学校写真4点	株式会社シーアール	Webサイト「ウォーカープラス」における旧中込学校の紹介内で使用するため。	
龍岡城跡撮影	ヴィーナコート佐久平	結婚式の前撮りのため。	2022年4月22日撮影
龍岡城跡撮影	北海道新聞東京支社	旧小学校館で行われる開校記念行事及び校舎風景のドローン撮影のため。	2022年4月14日・15日撮影

II 文化財調査事業

1 保護・保存（記録保存）

(1) 方針

国民共有の財産であると同時に、地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財の保護・保存及び調査・研究を行い、その成果を出土品の展示や説明会等を通じて広く公開することにより、市民の文化財に対する理解を深めるとともに、文化財愛護精神の高揚を図ります。

(2) 状況

埋蔵文化財は、文化財保護法で「土地に埋蔵されている文化財」と定義されています。

- ①集落址、遺物散布地等 855箇所
- ②城館跡 96箇所
- ③古墳、横穴、塚 221箇所

の合計1,172箇所の遺跡を数えているが、これは平坦部のみで、今後も山間部や水田下等から新たに遺跡が発見される可能性があります。

(3) 実施概要

■埋蔵文化財調査

受託事業11件（No1～11）、市関係事業4件（No12～15）の他、国庫補助事業として試掘確認調査100件・工事立会383件（No16）、出土金属器49点、木器9点の保存処理（No17）を実施しました。

■展示

(1) 文化振興課文化財事務所「考古遺物展示室」

駒場事務所移転に伴い新設されました。市内の各遺跡より出土した旧石器時代から古代までの主な出土品を常設展示。

開館時間：9時～17時

休館日：土・日、祝日

入館料：無料

ア 速報展「佐久市香坂山遺跡の旧石器」

日本列島最古の石刃石器群速報展示

期間 令和3年7月1日～8月27日

イ 第4回特別展「佐久の馬」

東一本柳古墳出土品の長野県宝指定を記念した、古代の佐久の馬に関連した出土品展

期間 令和3年12月1日～

令和4年3月25日

展示室見学者数の推移

年度	市内	県内	県外	国外	計
平成29年度	714	102	49	26	891
平成30年度	979	168	272	21	1440
令和元年度	545	90	91	1	727
令和2年度	210	84	60	0	354
令和3年度	376	157	70	0	603



(2) 白田文化センター

展示替えにより、北西の久保古墳17号墳出土土埴輪の一部を駒場事務所考古遺物展示室に移動し、代わりに市内出土の須恵器（奈良・平安時代）を展示。昨年度に引き続き、近津区画整理事業に伴う発掘調査により出土した弥生土器、和同開珎等、白田地域からの出土品を常設展示。

休館日：土・日、祝日の翌日

入館料：無料

(3) 佐久平浅間小学校

校舎新築に伴う発掘調査による出土品の一部を図書館に常設展示。

(4) 岩村田小学校

校舎新築に伴う発掘調査による出土品の一部を図書館に常設展示。

(5) 旧大沢小学校出前展示

寺家遺跡発掘調査出土品を展示・解説

日時 令和3年8月14日（土）

見学者数 44名

(4) 刊行図書

第282集「上聖端遺跡Ⅵ」

第284集「西近津遺跡ⅩⅣ」

第285集「宮田遺跡Ⅱ」

第286集「下聖端遺跡Ⅷ」

第287集「西八日町遺跡Ⅰ」

第288集「上聖端遺跡Ⅴ」

第289集「西一本柳遺跡ⅩⅩⅣ」

令和3年度 埋蔵文化財調査一覧表

No	遺跡名	調査面積	所在地	開発事業	調査概要	報告書
1	一ツ長田遺跡	570㎡	長土呂	宅地造成		
2	下聖端遺跡VII	203㎡	長土呂	宅地造成	奈良、平安時代の集落跡	第286集
3	宮の前遺跡III	551.85㎡	岩村田	宅地造成	弥生時代の集落跡	
4	西近津遺跡XVI	350.2㎡	長土呂	宅地造成	弥生～平安時代の集落跡	
5	西近津遺跡XVII	310.4㎡	長土呂	宅地造成	縄文、古墳、平安、中世の集落跡	
6	志賀神明の木遺跡I	250㎡	志賀	道路拡張		
7	南上中原遺跡III	370㎡	長土呂	宅地造成		
8	東赤座遺跡	452㎡	岩村田	導水路新設改良事業 赤座東郷整備工事	中世の集落跡	
9	西一本柳遺跡XIV		岩村田	宅地造成	弥生、古墳中世の集落跡	第289集
10	上聖端遺跡VI		長土呂	倉庫新築	古墳～平安時代の集落跡	
11	西近津遺跡XIV		長土呂	宅地造成	弥生～平安時代の集落跡	
12	上聖端遺跡V		長土呂	宅地造成	古墳、奈良、平安時代の集落跡	第288集
13	宮田II遺跡		瀬戸	河川等土砂搬出調整整備	縄文、中世の集落跡	
14	小山崎遺跡		下小田切	小学校建設	縄文、弥生、平安、中世の集落跡	
15	藤ヶ塚跡		岩村田	小学校建設		
16	市内遺跡発掘調査		市内一円	開発事業に先立つ試掘確認調査100件、工事立会383件		
17	出土遺物保存処理			金属器49点、木器9点		

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表(試掘1)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (㎡)	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
1	東村遺跡群	下平尾	個人	個人住宅新築工事	33.00	258.70	試掘	R4.31
2	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅新築工事	27.00	302.67	試掘	R3.57、6.10
3	蛇塚遺跡群	安原	佐久市(土木課)	排水路改修工事	150.00	1510.00	試掘	R3.57、6.10
4	望月城跡	望月	佐久建設事務所	防災事業	130.00	1590.30	試掘	R3.927、10.5
5	屋敷前遺跡	香坂	SUMEC Japan ㈱	太陽光発電施設建設工事	110.00	1350.00	試掘	R3.57・10
6	松の木遺跡	岩村田	佐久市(都市開発室)	道路築造工事	138.00	4377.00	試掘	R3.511・12
7	上宮前遺跡群他	常和	佐久建設事務所	河川災害復旧工事	7.92	32523.00	試掘	R3.1125～R4.210
8	柳坂遺跡	布施	個人	個人住宅建築工事	30.00	558.54	試掘	R3.323、5.6
9	西近津遺跡群	長土呂	㈱木内工務店	建売住宅建設工事	22.86	283.40	試掘	R3.510
10	布施金山A遺跡	布施	㈱野村屋	太陽光発電施設建設工事	180.00	3986.00	試掘	R3.611・14・17
11	権現山遺跡群	矢島	㈱野村屋	太陽光発電施設建設工事	40.00	466.00	試掘	R3.524
12	笛久保遺跡群	安原	㈱藤本	建売住宅建設工事	26.00	270.21	試掘	R3.48、5.11
13	岩村田遺跡群	岩村田	個人	賃貸住宅建築工事	10.00	165.18	試掘	R3.414
14	中金井遺跡群	小田井	個人	成り土	8.00	2376.00	試掘	R3.423
15	野馬塚遺跡群	笛久保	個人	個人住宅新築工事	74.00	351.00	試掘	R3.56
16	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	74.00	351.00	試掘	R3.413・15・19・20
17	大塚遺跡群他	前山	佐久市(土木課)	道路・水路・河川改修工事	640.00	680.00	試掘	R3.85～R4.23
18	寺畑遺跡群	根々井	㈱北澤工務店	集合住宅建設工事	120.00	1353.94	試掘	R3.526、27、6.7、6.17
19	龍岡城跡	田口	個人	解体	78.68	193.78	試掘	R3.714～8.5
20	大日影日遺跡	根岸	個人	個人住宅建築工事	24.00	800.04	試掘	R3.67
21	栗毛坂遺跡群	岩村田	㈱ハイブリッジ	集合住宅建築工事	34.00	1270.00	試掘	R3.512
22	新町遺跡	中込	社会医療法人 恵仁会	老人ホーム建築工事	49.00	1283.71	試掘	R3.726・28
23	東村遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	35.00	244.04	試掘	R3.517・19
24	野沢城跡	野沢	個人	集合住宅建築工事	18.00	1616.03	試掘	R3.63・18
25	滝ノ沢遺跡	白田	㈱ガリレオ	太陽光発電施設設置	8500.00	17654.78	試掘	R3.1126、12.14
26	岩村田遺跡群	岩村田	個人	集合住宅建築工事	8.00	309.81	試掘	R3.7.6
27	栗毛坂遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	43.00	298.73	試掘	R3.426・28、5.28

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表（試掘2）

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (㎡)	開発面積 (㎡)	保護措置	調査期間
28	石田遺跡	志賀	岩中硝和工務店	宅地造成工事	73.00	2132.32	試掘	R3.5.13
29	西近津遺跡群	長土呂	黒田	宅地造成工事	100.00	1192.00	試掘	R3.8.30、9.30
30	岩村田遺跡群	岩村田	大和ハウス工業株式会社	建売住宅建築工事	9.70	228.24	試掘	R3.5.10
31	番屋前遺跡群	猿久保	サボート園	集合住宅建築工事	95.00	1726.48	試掘	R3.5.27、8.18、12.2
32	南久保・扇村遺跡	小田井	聖陽庵	太陽光発電施設工	28.00	336.00	試掘	R3.9.28
33	戸坂遺跡群	新子田	個人	個人住宅建築工事	24.00	378.00	試掘	R3.5.28、9.14
34	栗毛坂遺跡群	岩村田	Kiオフィス	宅地造成工事	133.00	3616.78	試掘	R3.6.7
35	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	20.00	202.36	試掘	R3.6.22~25、7.20,21
36	芝宮遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	35.00	268.33	試掘	R3.6.7
37	新町遺跡	平賀	佐久市（公設跡地課）	遊具改良工事	18.18	168.00	試掘	R3.10.4~18
38	前堀遺跡	高柳	佐久市（公設跡地課）	遊具改良工事	1.20	10.00	試掘	R3.8.30
39	栗毛坂遺跡群	岩村田	佐久市（道路建設課）	道路改良工事	90.00	720.00	試掘	R3.7.29
40	長土呂遺跡群な	長土呂	個人	個人住宅建築工事	18.00	431.17	試掘	R3.6.25
41	石田遺跡・志賀神明の木遺跡群	志賀	佐久建設事務所	道路改良工事	115.90	4600.00	試掘	R3.8.12
42	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	19.20	1600.05	試掘	R3.6.15
43	大井城跡	岩村田	個人	集合住宅建築工事	42.00	1353.37	試掘	R3.7.26
44	大井城跡	岩村田	個人	集合住宅建築工事	45.00	1198.10	試掘	R3.7.26
45	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	2.00	181.98	試掘	R3.11.30
46	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	150.00	541.99	試掘	R3.7.5、6、8、17
47	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅建築工事	48.74	435.86	試掘	R3.8.3
48	北谷津遺跡	平賀	個人	個人住宅建築工事	27.20	400.00	試掘	R3.7.21、12.16
49	西久保B遺跡	春日	佐久市（跡地林務課）	道路改良工事	180.00	500.00	試掘	R3.10.12~22
50	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	80.00	603.39	試掘	R3.7.9、8.2~9
51	上小平遺跡	岩村田	個人	個人住宅建築工事	21.00	402.33	試掘	R3.7.15、R4.2.1
52	社宮司遺跡	原	個人	個人住宅建築工事	109.00	351.55	試掘	R3.8.23
53	簡畑遺跡群	安原	個人	個人住宅建築工事	130.00	951.33	試掘	R3.7.29、8.27
54	岩村田遺跡群	岩村田	佐久建設事務所	道路改良工事	45.00	4000.00	試掘	R3.7.14、15
55	周防畑遺跡群	長土呂	個人	賃貸住宅建築工事	45.00	773.48	試掘	R3.8.25
56	岩村田遺跡群	岩村田	堀とりやたまや	飲食店建築	72.00	1859.39	試掘	R3.9.10
57	西一里塚遺跡群	平塚	和公㈱(株)	宅地造成工事	135.06	1695.89	試掘	R3.10.20~11.18
58	戸屋敷遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	3.00	248.24	試掘	R3.8.31、9.21
59	西一里塚遺跡群	根々井	佐久市（下水道課）	自家発電設備設置工事	5.00	50.10	試掘	R4.1.12
60	和田前遺跡・荒巻遺跡	入沢	東京電力パワーグリッド	鉄骨礎替工事	26.25	334.73	試掘	R3.10.22
61	長土呂遺跡群	長土呂	個人	集合住宅建築工事	65.40	1410.12	試掘	R3.9.6
62	野沢館跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	40.00	138.80	試掘	R3.9.16
63	前澤遺跡	野沢	黒土屋ホーム	宅地造成	35.00	1700.00	試掘	R3.10.6、12.14
64	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	23.00	181.72	試掘	R3.8.30
65	中道遺跡群	野沢	新築栄開発	宅地造成工事	180.00	1604.00	試掘	R3.12.15、R4.1.10~12
66	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	21.84	269.73	試掘	R3.10.18、28
67	清川遺跡	清川	佐久市（土木課）	道路改良工事	131.18	414.00	試掘	R3.11.19~12.3
68	猫久保遺跡群	安原	黒橋本	建売住宅建築	33.96	319.19	試掘	R3.9.27、28

●令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表(試掘3)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積(m ²)	開発面積(m ²)	保護措置	調査期間
69	戸坂遺跡群、浅井城跡	新子田	個人	個人住宅建築工事	30.00	423.08	試掘	R3.11.30、R4.1.7
70	五斗代遺跡群他	香坂	合同会社S.F.P.S.八風	太陽光発電施設	400.00	54ha	試掘	R3.10.20~27
71	天神城跡	協和	個人	個人住宅建築工事	22.60	748.02	試掘	R3.9.29、10.21
72	中嶋遺跡群	岩村田	佐久市(土木課)	道路改良工事	199.00	199.00	試掘	R3.10.20
73	北畑遺跡群	桜井	佐久市(土木課)	道路改良工事	76.00	76.00	試掘	R3.11.17
74	荒船湖遺跡群	内山	佐久市(観光課)	牧場整備事業	22.00	200.00	試掘	R3.11.29、R4.3.11
75	周防畑遺跡群	長土呂	大和ハウス工業㈱	建築住宅建築工事	27.36	217.63	試掘	R3.10.21
76	戸坂遺跡群	新子田	個人	太陽光発電所建築	28.20	1131.00	試掘	R4.2.25~28
77	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	52.39	370.01	試掘	R3.11.5・24・25
78	芝宮遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	65.00	276.04	試掘	R3.10.28・29
79	長土呂遺跡群	長土呂	㈱V(まる)ハウス	建築住宅建築工事	17.58	182.08	試掘	R3.11.24・25
80	根々井東原船跡	根々井	個人	集合住宅建築工事	89.00	815.00	試掘	R3.11.24・25
81	福岡山城跡	勝間	佐久市(公園緑地課)	公園工事	30.00	30.00	試掘	R4.2.24・12.6
82	芝宮遺跡群	長土呂	㈱旺興不動産	分譲地造成	22.05	220.50	試掘	R3.10.27
83	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	70.00	309.64	試掘	R3.11.5・17~25
84	丸山遺跡	下小田切	佐久市(文化振興課)	受水槽更新事業	35.00	929.79	試掘	R3.11.19
85	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	23.00	330.00	試掘	R3.12.3、R4.1.14
86	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	3.10	419.13	試掘	R4.2.15、3.14
87	曾根城遺跡他	小田井	佐久市(土木課)	道路改良工事	117.00	117.00	試掘	R3.12.21~23、R4.1.12
88	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	12.00	226.47	試掘	R4.1.11
89	大中沢遺跡	大沢	佐久市(土木課)	道路改良工事	32.00	32.00	試掘	R4.2.21・22
90	東千石平遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	6.44	336.00	試掘	R4.1.12、R4.2.8
91	小山崎遺跡群	下小田切	㈱堀内組	農村家き屋造成工事	150	750.00	試掘	R4.2.22
92	長土呂遺跡群	長土呂	佐久広域連合	解体及び堀内道路整備	800.00	600.00	試掘	R4.2.4~3.18
93	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	75.00	282.70	試掘	R4.1.14・17、R4.3.1
94	上砂田遺跡	岩村田	佐久平野南土地区画整理組合	道路改良工事	101.60	2000.00	試掘	R4.2.27~18
95	西裏遺跡群	本新町	個人	集合住宅建築工事	50.00	1484.32	試掘	R4.2.10
96	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	16.00	499.00	試掘	R4.3.9
97	清水入口遺跡	矢島	鎌倉水力発電㈱	小水力発電所設置	20.00	229.00	試掘	R4.3.16・22
98	西近津遺跡群	長土呂	㈱田	宅地造成工事	86.40	2473.00	試掘	R3.5.28
99	周防畑遺跡群	長土呂	㈱田	宅地造成工事	180.00	2658.00	試掘	R4.2.17・18
100	芝宮遺跡群	長土呂	㈱市川建築設計	集合住宅等	670.00	345.94	試掘	R3.9.21・22・24

●令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会1)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積(m ²)	保護措置	調査期間
1	東立科F遺跡	立科	KDDI㈱	携帯電話無線基地局	5655.00	立会	R3.11.9
2	八本木A遺跡	前山	KDDI㈱	携帯電話無線基地局	996.00	立会	R.12.22
3	北側遺跡	瀬原	個人	個人住宅建築工事	535.95	立会	R3.4.21
4	深堀遺跡群	瀬戸	㈱NTTフコエ	携帯電話無線基地局	176.87	立会	R3.4.13
5	野馬窪遺跡群	猿久保	㈱NTTフコエ	携帯電話無線基地局	182.71	立会	R3.4.12

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表（立会2）

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
1	東立科F遺跡	立科	KDDI	携帯電話無線基地局	5655.00	立会	R3.11.9
2	八本木A遺跡	前山	KDDI	携帯電話局	996.00	立会	R.12.22
3	北側遺跡	湯原	個人	個人住宅建築工事	535.95	立会	R3.4.21
4	深堀遺跡群	瀬戸	WINIT Fコエ	携帯電話局	176.87	立会	R3.4.13
5	野馬座遺跡群	猿久保	WINIT Fコエ	携帯電話局	182.71	立会	R3.4.12
6	岩村田遺跡群	岩村田	長野リネッサプライム	倉庫建築工事	330.53	立会	R3.6.18
7	松木谷遺跡群	常和	佐久市（道路建設課）	河川改修	901.20	立会	R3.5.31
8	白拍子遺跡群	取手	長野都市ガス㈱	ガス管敷設工事	8.80	立会	R3.1.11～14
9	瀨り遺跡他	佐久平駅南	佐久市（下水道課）	下水道工事	1400.00	立会	R3.7.16
10	周防畑遺跡群他	長土呂	佐久水道企業団	水道管敷設工事	210.00他	立会	R3.7.27～R4.3.18
11	五重西・浦殿入遺跡他	入澤	佐久市（道路建設課）	河川工事	820.00	立会	R3.11.2・25
12	深堀遺跡群	瀬戸	和田園不動産	宅地造成工事	2892.92	立会	R3.4.15
13	大門下遺跡・大堀遺跡	前山	佐久市（道路建設課）	河川改修工事	530.00	立会	R3.8.5～R4.2.3
14	枇杷坂遺跡群	岩村田	佐久市（道路建設課）	道路改修工事	180.00	立会	R3.8.19
15	猿久保屋敷添遺跡	猿久保	西リアルパートナーズ	駐車場敷取り	234.59	立会	R3.5.7
16	前田遺跡群	塚原	個人	個人住宅建築工事	425.17	立会	R3.4.6
17	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	243.36	立会	R3.4.22
18	梅現山遺跡群	八幡	個人	個人住宅建築工事	351.00	立会	R3.4.2・5
19	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	343.00	立会	R3.3.25～4.14
20	松の木遺跡	岩村田	佐久市（都市計画課）	解体工事	480.47	立会	R3.3.31・4.2
21	月夜平遺跡	入沢	楽天モバイル㈱	携帯電話局建設工事	975.00	立会	R3.7.1
22	道陰神坂遺跡	布施	地域振興局	排水路布設替え	266.00	立会	R3.12.13
23	宮の上遺跡群	横和	個人	個人住宅新築工事	277.05	立会	R3.2.3・3.23・4.19
24	野沢城跡	野沢	個人	個人住宅新築工事	215.31	立会	R3.7.15
25	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅新築工事	243.00	立会	R3.4.5
26	中原遺跡群	中込	保安商事株式会社	事務所・倉庫の建築	2943.71	立会	R3.5.11
27	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	270.68	立会	R3.5.7
28	前田遺跡群	小田井	ONE HOME㈱	児童施設建設	600.00	立会	R3.4.2
29	月夜平遺跡・馬寄・六角堂遺跡	入澤	佐久建設事務所	仮設道路建設・護岸	768.00	立会	R3.3.12～12.21
30	中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	292.11	立会	R3.4.26・27
31	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	267.34	立会	R3.5.13・18・19
32	大堀遺跡	前山	個人	個人住宅建築工事	327.55	立会	R3.4.23
33	小山崎遺跡群	下小田切	個人	個人住宅建築工事	333.77	立会	R3.4.9
34	尼塚遺跡群	塚原	個人	個人住宅建築工事	309.00	立会	R3.4.28
35	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	433.86	立会	R3.4.2
36	唐沢遺跡	蓬田	個人	個人住宅建築工事	332.88	立会	R3.4.5・6
37	樋村遺跡	平賀	個人	個人住宅建築工事	166.00	立会	R3.4.5・6・21・27・28
38	金井遺跡	春日	個人	個人住宅建築工事	780.80	立会	R3.4.9
39	南裏遺跡	入沢	個人	個人住宅建築工事	121.73	立会	R3.5.17・26
40	常田居屋敷遺跡群	長土呂	和田園不動産	賃貸住宅建築工事	110.14	立会	R3.4.19
41	一之原A遺跡	布施	個人	農業用倉庫	473.00	立会	R3.5.13

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会3)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
42	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	265.51	立会	R3.4.16
43	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	257.95	立会	R3.4.12
44	周防畑遺跡群	長土呂	個人	集合住宅建築工事	330.98	立会	R3.4.5
45	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅建築工事	290.62	立会	R3.4.2
46	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	223.85	立会	R3.4.19
47	常田居屋敷遺跡群	長土呂	和田興不動産	建売住宅建築工事	246.81	立会	R3.5.7
48	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	325.00	立会	R3.5.11
49	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	277.05	立会	R3.5.24・26
50	大平遺跡	八幡	個人	個人住宅建築工事	370.91	立会	R3.4.19・26・27
51	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	165.02	立会	R3.4.13
52	権現山遺跡群	矢島	個人	個人住宅建築工事	349.04	立会	R3.6.7
53	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	554.73	立会	R3.4.26
54	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	433.00	立会	R3.10.13
55	平馬塚遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	346.09	立会	R3.5.13
56	常田居屋敷遺跡群	長土呂	和田興不動産	建売住宅建築工事	159.20	立会	R3.5.11・13
57	西の張遺跡	小宮山	個人	個人住宅建築工事	110.96	立会	R4.3.30
58	新町遺跡	平賀	個人	個人住宅建築工事	312.57	立会	R3.6.9
59	野沢城跡	取出	佐久市(福祉課)	共同作業センター建築工事	941.44	立会	R4.16
60	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	280.03	立会	R3.5.11
61	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	392.52	立会	R3.4.14
62	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	204.96	立会	R3.4.23
63	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	297.60	立会	R3.5.17
64	岩村田遺跡群	岩村田	長野都市ガス㈱	ガス管入れ替え	8.80	立会	R3.9.7
65	熊の堂遺跡他	塩名田	佐久市(土木課)	道路・水路改修工事	425.00他	立会	R3.6.15~12.3
66	中条峯遺跡群他	瀬戸	佐久市(土木課)	道路・水路改修工事	255.00他	立会	R3.6.30~9.21
67	平賀中屋敷遺跡群	平賀	美し信州建設㈱	建売住宅建築工事	359.39	立会	R3.4.30
68	滝遺跡	湯原	個人	個人住宅建築工事	303.44	立会	R3.6.16
69	跡部徳田遺跡群	跡部	佐久市(都市計画課)	道路改修工事	880.00	立会	R3.8.6~9.3
70	根々井東原館跡	根々井	個人	個人住宅建築工事	382.27	立会	R3.4.29、5.24
71	野沢城跡	取出	佐久市(文化振興課)	野沢会館改築	9649.24	立会	R3.7.28~9.3
72	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	249.88	立会	R3.5.25、6.14
73	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	221.75	立会	R3.5.15
74	城下遺跡群	内山	株式会社E M A C	太陽光発電施設建設	886.00	立会	R3.5.6
75	上北谷遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	228.88	立会	R3.4.28
76	新町遺跡	中込	東日本旅客鉄道㈱	鉄道用ケーブル敷設他	1.41	立会	R3.10.7
77	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	331.98	立会	R3.5.12~14
78	松の木遺跡	岩村田	㈱Terrain	賃貸住宅建築工事	116.81	立会	R3.5.10・18
79	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	398.14	立会	R3.6.11
80	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	308.61	立会	R3.5.26
81	神原道場遺跡他	田口	佐久市(土木課)	道路・水路改良工事	35.00他	立会	R3.5.7~11.2
82	野沢城跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	331.39	立会	R3.5.18

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会4)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
83	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	221.73	立会	R6.18
84	枇杷坂遺跡群	佐久平駅南	佐久市(都市開発室)	植樹工事	5840.00	立会	R4.11・13
85	枇杷坂遺跡群	佐久平駅南	佐久市(都市開発室)	歩道改良工事	7470.00	立会	R4.12~10
86	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	218.13	立会	R3.7・14
87	尼塚遺跡群	塚原	個人	個人住宅建築工事	291.12	立会	R3.7.5
88	下泉屋敷遺跡群	伴野	個人	個人住宅建築工事	268.05	立会	R3.8.6
89	春日居館跡	春日	個人	個人住宅建築工事	354.60	立会	R3.8.19
90	常田居屋敷遺跡群	長土呂	和田剛不動産	建売住宅建築工事	249.77	立会	R3.6.29
91	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	265.02	立会	R3.6.7
92	花立遺跡	茂田井	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.7.6
93	扇田遺跡	内山	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.30
94	中道遺跡群	野沢	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.7.15
95	屋敷裏遺跡群	塩名田	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.10
96	北上遺跡	協和	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.29
97	東五里田遺跡	野沢	ホクサンハウス株式会社	分譲住宅建築	203.24	立会	R4.3.30
98	枇杷坂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	307.96	立会	R3.6.28
99	五庵遺跡	田口	個人	建売住宅建築工事	610.00	立会	R3.7.26
100	岩村田遺跡群	岩村田	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.25
101	北畑遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	234.28	立会	R3.6.28
102	権現山遺跡群	甲	浜中淳	建売住宅建築工事	298.62	立会	R3.9.17
103	西蓮寺遺跡群	甲	個人	個人住宅建築工事	523.03	立会	R3.6.1・3
104	休石遺跡	伴野	個人	個人住宅建築工事	247.87	立会	R3.7.15・16・27・28
105	中島遺跡	根岸	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.29
106	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	235.42	立会	R3.7.16
107	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	131.67	立会	R3.7.19、8.5
108	宮の上遺跡群	横和	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.7.19
109	下吹上遺跡	協和	東日本電信電話㈱	電柱建て替え	2.00	立会	R3.9.1
110	美里在家遺跡	白田	個人	個人住宅建築工事	133.53	立会	R3.7.28
111	常田居屋敷遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	299.80	立会	R3.6.7・8・11
112	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	312.11	立会	R3.8.18
113	平賀中屋敷遺跡群	平賀	長野都市ガス㈱	ガス管入れ替え	132.60	立会	R3.7.28
114	戸坂遺跡群	新子田	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.24
115	常田居屋敷遺跡群	塚原	個人	個人住宅建築工事	170.87	立会	R3.6.15
116	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	262.73	立会	R3.7.26
117	梨の木遺跡	今井	個人	個人住宅建築工事	262.73	立会	R3.6.24、7.27
118	本郷上北側遺跡	志賀	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	1.00	立会	R3.6.29
119	馬場在家遺跡群	常和	東天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	2.25	立会	R3.6.28
120	龍岡城跡・五庵遺跡	田口	個人	個人住宅建築工事	258.85	立会	R3.10.15~18
121	枇杷坂遺跡群	岩村田	共和ハウジング㈱	建売住宅建築工事	216.65	立会	R3.6.11
122	新町遺跡	中込	個人	個人住宅建築工事	352.49	立会	R3.6.21
123	金井城跡	小田井	個人	個人住宅建築工事	285.97	立会	R3.6.28

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会5)

	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
124	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	546.39	立会	R3.6.23
125	近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	301.27	立会	R3.8.18
126	岩村田遺跡群	岩村田	和平常住宅宅	建売住宅建築工事	376.89	立会	R3.7.1・2
127	十二平遺跡	協和	個人	個人住宅建築工事	315.00	立会	R3.7.30
128	枇杷坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	251.31	立会	R3.7.27・28
129	東内池遺跡	新子田	個人	個人住宅建築工事	134.50	立会	R3.6.21~23, 8.19
130	西一里塚遺跡群	岩村田	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	60.00	立会	R3.6.30
131	西大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅建築工事	237.32	立会	R3.6.24
132	蛇塚遺跡	白田	楽天モバイル㈱	携帯基地局建築工事	488.00	立会	R3.6.28
133	岩村田遺跡群	岩村田	個人	カーポート・テラス増築	216.75	立会	R3.7.1・2
134	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	151.44	立会	R3.7.26
135	近津遺跡群	長土呂	共和ハウジング㈱	建売住宅建築工事	345.66	立会	R3.6.24
136	近津遺跡群	長土呂	共和ハウジング㈱	建売住宅建築工事	190.53	立会	R3.6.24
137	東大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	323.21	立会	R3.7.19
138	近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	296.25	立会	R3.8.23
139	城影遺跡	中小田切	個人	個人住宅建築工事	479.03	立会	R3.7.30
140	東大久保遺跡群	下平尾	昭和不動産㈱	建売住宅建築工事	292.32	立会	R3.6.25
141	東千石平遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	271.25	立会	R3.6.28.30
142	跡部徳田遺跡群・金山遺跡	跡部	長野都市ガス㈱	ガス管取替工事	314.40	立会	R3.7.12~21, 10.25~11.19
143	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	247.36	立会	R3.8.17・18
144	蛇塚遺跡群	安原	個人	個人住宅建築工事	285.32	立会	R3.7.12
145	大塚遺跡群	中込	佐久市(下水道課)	下水道工事	39.00	立会	R3.9.28
146	宮の前遺跡	下平尾	和住匠	建売住宅建築工事	276.31	立会	R3.6.28
147	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	419.27	立会	R3.8.2
148	東五里田遺跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	500.30	立会	R3.9.6
149	平馬塚遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	490.00	立会	R4.2.24
150	長明塚遺跡群	野沢	個人	個人住宅建築工事	284.00	立会	R3.8.23
151	大間遺跡	内山	個人	個人住宅建築工事	396.68	立会	R3.7.20
152	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	245.11	立会	R3.9.2・3・6
153	常田居屋敷遺跡群	長土呂	和田園不動産	(和)田園不動産	322.93	立会	R3.7.13
154	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	388.91	立会	R3.7.8
155	上日向遺跡	印内	個人	個人住宅建築工事	548.00	立会	R4.1.11・13
156	東大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅建築工事	300.00	立会	R3.7.26, 8.25
157	白山遺跡群	三河田	個人	個人住宅建築工事	325.95	立会	R3.8.19
158	平尾一本松岩跡	下平尾	佐久市(公園緑地課)	園路改良	1540.00	立会	R3.11.19~12.8
159	望月城跡	布施	佐久市(公園緑地課)	公園遊具置換	100.00	立会	R3.10.18~24
160	稲荷山城跡	勝間	個人	個人住宅建築工事	673.88	立会	
161	芝宮遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	235.55	立会	
162	根々井東原館跡	根々井	個人	個人住宅建築工事	306.40	立会	R3.7.26
163	梨の木遺跡	今井	個人	個人住宅建築工事	327.97	立会	R3.8.17・25
164	葛蒲沢遺跡	甲	個人	個人住宅建築工事	348.00	立会	R3.8.11, 9.21

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表（立会6）

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
165	野馬窪遺跡群	猿久保	佐久市（色磨管理団）	防災行政無線移設工事	1.00	立会	R3.8.2
166	今井宮の前遺跡	今井	個人	個人住宅建築工事	212.20	立会	R3.9.2
167	松の木遺跡	岩村田	㈱Terrain	賃貸住宅建築工事	136.68	立会	R3.7.28
168	松の木遺跡	岩村田	㈱Terrain	賃貸住宅建築工事	106.76	立会	R3.8.10
169	松の木遺跡	岩村田	㈱Terrain	賃貸住宅建築工事	131.09	立会	R3.8.30
170	笹室遺跡群	安原	個人	個人住宅建築工事	197.52	立会	R3.9.2・22
171	上砂田遺跡	佐久平駅南	佐久市（下水道課）	下水道工事	80.00	立会	R3.7.16
172	中金井遺跡群	小田井	佐久市（下水道課）	下水道工事	19.00	立会	R3.7.7
173	休石遺跡	伴野	個人	個人住宅建築工事	256.13	立会	R3.8.23
174	中金井遺跡群・金井城跡	小田井	㈱ヤマダホームズ	宅地造成工事	445.00	立会	R3.7.7
175	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	458.92	立会	R3.2・12・17・9.17
176	金井城跡・中金井遺跡群	小田井	個人	個人住宅建築工事	445.00	立会	R3.9.29
177	後澤遺跡	小宮山	個人	個人住宅建築工事	291.49	立会	R3.12.12
178	龍岡城跡	田口	個人	廃墟工事	754.00	立会	R3.11.29
179	田島遺跡	北川	クレストロ株式会社	老人ホーム建築	546.00	立会	R3.8.24
180	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	289.31	立会	R3.9.16
181	小倉城跡	春日	長野県佐久地域振興局	林道維持管理事業	1980.00	立会	R3.10.18
182	下泉屋敷遺跡群	伴野	個人	個人住宅建築工事	160.00	立会	R3.8.26
183	大井城跡	岩村田	宗教法人 龍興寺	事務所	356.47	立会	R3.8.25
184	家裏遺跡	甲	ミヤモリ不動産	建売住宅建築工事	394.08	立会	R3.8.24
185	周防畑遺跡群	長土呂	個人	廃墟工事	546.00	立会	R3.8.18
186	城山遺跡・稲荷山城跡	勝間	佐久市（建築住宅団）	公営住宅解体工事	113.32	立会	R3.12.9
187	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	302.10	立会	R3.8.18
188	城山遺跡	大沢	佐久浅間遺跡協	施設解体工事	714.25	立会	R3.10.6
189	道添遺跡	塚原	セキスイハイム佐越㈱	建売住宅建設工事	204.89	立会	R3.8.20・23
190	白拍子遺跡群	本新町	個人	個人住宅建築工事	442.87	立会	R3.9.28
191	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	283.22	立会	R3.9.19
192	長土呂遺跡群	長土呂	㈱モトビル㈱	商業施設施設工事	525.00	立会	R3.8.7
193	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	300.52	立会	R3.10.19・20、11.1・2
194	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	298.76	立会	R3.8.18
195	高呂遺跡他	協和	佐久市（土木課）	道路改良工事	20.00	立会	R3.10.6～12.10
196	野沢城跡	原	個人	個人住宅建築工事	265.47	立会	R3.10.29
197	大塚遺跡群	中込	個人	個人住宅建築工事	747.45	立会	R3.10.18
198	大塚遺跡群	中込	個人	個人住宅建築工事	339.95	立会	R3.12.22
199	志賀神明の木遺跡	志賀	個人	記念碑移転工事	31.78	立会	R3.8.23～9.2
200	大井城跡	岩村田	長野都市ガス	ガス管布設工事	56.65	立会	R3.11.15
201	栗毛坂遺跡群	岩村田	長野都市ガス	ガス管布設工事	28.60	立会	R3.10.25～12.3
202	中原遺跡群	今井	個人	個人住宅建築工事	185.47	立会	R3.9.10
203	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	262.64	立会	R3.9.6
204	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	229.83	立会	R3.11.17・22
205	窟上屋敷遺跡	安原	個人	個人住宅建築工事	240.04	立会	R3.9.30

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会7)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
206	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	204.12	立会	R3.9.8・9.29
207	岩村田遺跡群	岩村田	知平和住宅	駐車場造成	929.01	立会	R3.12.16~21、R4.3.14~17
208	馬瀬口遺跡群	鹽久保	佐久市(公園緑地課)	弓道場改築工事	30.00	立会	R3.12.3~27
209	東大久保遺跡群	上平尾	佐久市(下水道課)	下水道工事	210.00	立会	R4.1.17
210	上小平遺跡	岩村田	佐久市(公園緑地課)	野外卓・ベンチ改修工事	15.00	立会	R3.12.14~16
211	蛇塚遺跡群	新子田	個人	個人住宅建築工事	506.46	立会	R3.9.21
212	中道遺跡群	野沢	佐久平土地改良区	水路等改修工事	160.00	立会	R4.1.26
213	大奈良遺跡他	田口	佐久平土地改良区	水路等改修工事	400.00他	立会	R3.12.13・22
214	日向屋敷遺跡	根々井	個人	個人住宅建築工事	483.00	立会	R3.10.14・15・20
215	塚原屋敷添遺跡	平塚	個人	個人住宅建築工事	473.00	立会	R3.9.30
216	中反田遺跡	田口	東日本旅客鉄道㈱	踏切警報器取替工事	4.00	立会	R3.12.2
217	杵町田遺跡	三塚	個人	個人住宅建築工事	497.30	立会	R3.9.17
218	塚原屋敷添遺跡	塚原	個人	個人住宅建築工事	120.08	立会	R3.11.2・12.23
219	大塚遺跡	大沢	個人	個人住宅建築工事	333.48	立会	R3.9.21
220	馬瀬口遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	255.00	立会	R3.11.2
221	長土呂館跡	長土呂	個人	個人住宅建築工事	181.97	立会	R3.11.24
222	深堀遺跡群	瀬戸	和洋閣不動産	賃貸住宅建築工事	321.04	立会	R3.10.21・22
223	小山崎遺跡群	下小田切	個人	個人住宅建築工事	230.78	立会	R3.9.27~29
224	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	225.36	立会	R3.11.12
225	寺畑遺跡群	根々井	エアリンク㈱	倉庫建築工事	261.00	立会	R3.11.9
226	新町遺跡	平賀	佐久民間業協同組合	店舗兼事務所建設工事	2170.14	立会	R4.2.24
227	上砂田遺跡	佐久平駅南	㈱シーシーディ	店舗建築事業	2978.60	立会	R4.1.11
228	大塚遺跡群	中込	東日本旅客鉄道㈱	踏切建て替工事	8.36	立会	R3.12.4
229	広沢遺跡	北川	個人	個人住宅建築工事	681.38	立会	R3.10.21
230	西浦遺跡群	本新町	個人	個人住宅建築工事	338.77	立会	R3.10.4
231	野沢城跡	原	佐久市(都市計画課)	既存水路廃止工事	132.00	立会	R3.11.15
232	横根古墳群	横根	内務工業㈱	倉庫建築工事	198.04	立会	R3.9.28
233	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	238.96	立会	R3.10.12
234	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	235.58	立会	R3.12.10
235	宿上屋敷遺跡	安原	個人	個人住宅建築工事	171.22	立会	R3.9.30
236	美里在家遺跡	白田	個人	個人住宅建築工事	410.40	立会	R4.1.26
237	西妻神遺跡	中込	個人	賃貸住宅建築工事	410.00	立会	R3.10.26、11.15
238	岩村田遺跡群	岩村田	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	195.80	立会	R3.10.27~11.16
239	向城遺跡	中小田切	個人	個人住宅建築工事	264.39	立会	R3.10.8
240	大井城跡	岩村田	セキスイハイム徳越㈱	賃貸住宅建築工事	291.09	立会	R3.10.8
241	大井城跡	岩村田	セキスイハイム徳越㈱	賃貸住宅建築工事	297.75	立会	R3.10.5・7
242	周防畑遺跡群	長土呂	㈱シルバークアのぞみ	保育園建設工事	1231.00	立会	R3.2.6
243	平賀中屋敷遺跡群	平賀	個人	個人住宅建築工事	256.85	立会	R3.11.5
244	荒船湖遺跡群	内山	佐久市振興公社	雨水浸透施設改修工事	75.00	立会	R3.11.16
245	東五里田遺跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	279.86	立会	R3.10.14・15
246	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	215.12	立会	R3.11.17

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会8)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積(m)	保護措置	調査期間
247	蛇塚遺跡群	安原	個人	個人住宅建築工事	177.44	立会	R3.11.11
248	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	217.38	立会	R3.10.1
249	岩村田遺跡群	岩村田	株式会社マリモ	マンションギャラリー建築	550.02	立会	R3.10.11
250	大塚遺跡群	中込	佐久市(国政調査財団)	駐車場整備	933.00	立会	R4.2.2~2.21
251	新町遺跡	中込	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	144.00	立会	
252	新町遺跡	中込	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	19.20	立会	R3.12.1~17
253	荒家遺跡	平賀	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	249.60	立会	
254	大井城跡	岩村田	セキスイハイム信越㈱	建売住宅建築工事	263.44	立会	R3.10.7・18
255	柳峠遺跡	協和	佐久市教育委員会	標柱設置工事	1.00	立会	R3.10.27
256	休石遺跡	件野	個人	個人住宅建築工事	254.00	立会	R4.1.11
257	西近津遺跡群	長土呂	株式会社田	宅地造成	2473.00	立会	R3.11.22~12.3
258	深堀遺跡群	瀬戸	㈱田園不動産	建売住宅建築工事	309.29	立会	R3.11.16
259	中原遺跡群	今井	個人	個人住宅建築工事	231.72	立会	R3.10.27
260	西近津遺跡群	長土呂	佐久市(下水道課)	下水道管敷設工事	5.00	立会	R3.10.11
261	熊の堂遺跡	鳴瀬	東天モバイル㈱	携帯基地局設置工事	2.25	立会	R3.10.27
262	岩村田遺跡群	岩村田	長野都市ガス㈱	ガス管布設工事	103.40	立会	R3.11.18~11.24
263	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	216.11	立会	R3.10.15・18
264	上宮前遺跡群	常和	佐久建設事務所	仮設仮建築地	420.00	立会	R3.10.11
265	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	487.05	立会	R3.11.29
266	東内池遺跡	新子田	個人	個人住宅建築工事	291.98	立会	R3.10.14
267	梨の木遺跡	今井	個人	集合住宅建築工事	1126.00	立会	R4.2.3
268	岩村田遺跡群	岩村田	株式会社HEWA	駐車場造成	386.67	立会	R3.10.8
269	東千石平遺跡群	瀬戸	佐久市(危機管理課)	防火水槽解体工事	56.00	立会	R3.11.15~12.2
270	中道遺跡群	野沢	個人	個人住宅建築工事	203.79	立会	R3.11.9~11
271	枇杷坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅解体工事	236.57	立会	R3.11.15~22
272	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	259.39	立会	R3.11.11
273	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	378.05	立会	R3.11.5・8
274	深堀遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	799.00	立会	R4.2.7
275	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	235.81	立会	R3.11.19
276	英田地蔵遺跡	田口	個人	個人住宅建築工事	385.81	立会	R3.12.3
277	野沢城跡	野沢	東天モバイル㈱	携帯基地局設置工事	940.50	立会	R4.2.16
278	上砂田遺跡	岩村田	個人	個人住宅建築工事	330.17	立会	R3.11.11・19
279	白拍子遺跡群	取出	個人	個人住宅建築工事	270.32	立会	R3.11.1
280	社宮司遺跡	原	個人	個人住宅建築工事	418.67	立会	R3.12.9
281	深堀遺跡群	瀬戸	㈱田園不動産	建売住宅建築工事	245.04	立会	R3.11.8
282	大井城跡	岩村田	セキスイハイム信越㈱	建売住宅建築工事	287.06	立会	R3.11.8・9
283	北畑遺跡群	桜井	東天モバイル㈱	携帯基地局設置工事	1.00	立会	R3.12.13
284	松の木遺跡	岩村田	㈱西和屋チェーン	広告塔様式工事	1849.092	立会	R3.11.19~24
285	岩村田遺跡群	岩村田	中嶋 隆徳	個人住宅建築工事	240.25	立会	R4.1.11~18
286	南裏遺跡	入沢	東日本旅客鉄道株式会社	鉄道用ケーブル敷設地	3.00	立会	R4.1.17
287	西近津遺跡群	長土呂	佐藤 新司	個人住宅建築工事	309.56	立会	R3.11.10・11

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表(立会9)

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積(m ²)	保護措置	調査期間
288	西大久保遺跡群	上平尾	彬 祐彦	個人住宅建築工事	270.88	立会	R3.12.6
289	常田居屋敷遺跡群	常田	宮澤 晋也	個人住宅建築工事	292.54	立会	R3.11.8
290	鳴瀬神明遺跡他	鳴瀬	佐久市(土木課)	自然災害防止対策事業	20737	立会	R3.11.16~R4.2.22
291	尼塚遺跡群他	塚原	佐久市土地改良区	農地改善事業	1920.00	立会	R3.12.15~R4.1.21
292	野沢館跡	野沢	宗義法人 家師寺	車庫建築工事	260.79	立会	R3.11.17
293	大平遺跡	八幡	丸山 弘幸	個人住宅建築工事	328.00	立会	R3.11.30
294	梨の木遺跡	中込	日下部俊介・道子	個人住宅建築工事	266.42	立会	R3.11.22
295	広沢遺跡	北川	佐久市(下水道課)	下水道管布設工事	21.00	立会	R4.2.16
296	上砂田遺跡	岩村田	南フォレストモール	店舗建築事業	24047.83	立会	R4.3.16
297	岩村田遺跡群	岩村田	佐久市(下水道課)	下水道管布設工事	13.00	立会	R4.2.10 - 14
298	藪澤遺跡	野沢	有賀光典	個人住宅建築	309.03	立会	R4.2.1
299	前澤遺跡	野沢	中村直之	個人住宅建築	306.00	立会	R3.12.14
300	榎敷遺跡	安原	上原 拓也	個人住宅建築工事	322.59	立会	R3.11.29
301	岩村田遺跡群	岩村田	笹井シズ	住宅解体工事	204.31	立会	R3.12.27
302	岩村田遺跡群	岩村田	宮岡俊樹	事務所増築	753.48	立会	R3.12.10
303	前田遺跡群	小田井	山口眞幸	個人住宅建築	287.10	立会	R3.11.29
304	寺畑遺跡	猿久保	佐久市(土木課)	道路修繕工事	30.00	立会	R3.12.7
305	梨の木遺跡	中込	池藤輝久	個人住宅建築	273.41	立会	R3.12.2
306	岩村田遺跡群	岩村田	楽天モバイル㈱	携帯電話基地局建築工事	1.44	立会	R4.1.6
307	西近津遺跡群	長土呂	岡野晋彦	個人住宅建築	354.75	立会	R3.11.30, 12.1 - 16
308	美里在家遺跡	白田	土屋博昭	住宅解体工事	303.93	立会	R3.11.20
309	城平遺跡群	平賀	土橋善仁	個人住宅新築工事	309.87	立会	R3.12.16
310	周防畑遺跡群	長土呂	嶋崎卓人	カボト・テラス増築工事	29.33	立会	R3.11.25
311	大井城跡	岩村田	榎真一郎	個人住宅新築工事	301.60	立会	R3.12.23
312	西近津遺跡群	長土呂	白田悦三	個人住宅新築工事	246.25	立会	R4.2.1
313	鳴瀬遺跡群	根々井	長野市ガス㈱	ガス管布設工事	6.60	立会	R4.2.21 - 22
314	中反田遺跡群	田口	柳澤 雅道	個人住宅建築工事	277.20	立会	R3.12.13
315	西一里塚遺跡群	平塚	高橋友里香	個人住宅建築工事	315.76	立会	R4.3.3
316	清水入口遺跡	矢島	藤澤水力発電㈱	水力発電所仮設道路	2200.00	立会	3.12.24
317	道添遺跡	塚原	小林新典	個人住宅建築工事	198.35	立会	R4.1.13
318	岩村田遺跡群	岩村田	佐久市(下水道課)	下水道管布設工事	20.00	立会	R3.3.2
319	榎敷遺跡	安原	大柴希恵	倉庫建築工事	1061.00	立会	R3.11.17~12.27
320	金井城跡	小田井	小林実紗子	個人住宅建築	406.10	立会	R4.2.3
321	岩村田遺跡群	岩村田	清水 智久	個人住宅建築工事	277.32	立会	R3.2.16
322	平賀中屋敷遺跡群	平賀	美し信州建設㈱	雑居住宅建築工事	395.33	立会	R3.12.23・24
323	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	304.21	立会	R4.2.7
324	中金井遺跡群	横根	個人	個人住宅建築工事	280.66	立会	R4.1.24
325	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	193.06	立会	R.1.11
326	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	250.29	立会	R3.12.6
327	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	262.20	立会	R3.12.6
328	上砂田遺跡	岩村田	佐久市(都市開発室)	道路改良工事	24.00	立会	R4.2.16

令和3年度 市内遺跡発掘調査一覧表（立会10）

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護措置	調査期間
329	上砂田遺跡	岩村田	南マリモ	集合住宅建築工事	3860.09	立会	R4.124~3.18
330	周防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	541.82	立会	R4.2.8
331	宮浦遺跡群	桜井	個人	個人住宅建築工事	225.27	立会	R4.1.6 - 7
332	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	188.53	立会	R4.2.21~24
333	筋澤遺跡	野沢	南リビまるハウス	分譲住宅建築工事	280.77	立会	R4.1.21
334	岩村田遺跡群	岩村田	セキスイハイム信越南	分譲住宅建築工事	232.82	立会	R4.1.11 - 17
335	道添遺跡	塚原	個人	個人住宅建築工事	381.72	立会	R4.1.12
336	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	240.34	立会	R4.1.24
337	岩村田遺跡群	岩村田	セキスイハイム信越南	分譲住宅建築	226.80	立会	R4.1.25
338	大奈良遺跡	田口	個人	個人住宅建築工事	376.03	立会	R4.1.26
339	東千石平遺跡群	瀬戸	個人	個人住宅建築工事	460.38	立会	R4.1.24
340	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	287.08	立会	R4.2.22
341	上宮前遺跡群	常和	佐久市（土木課）	排水路改良事業	71.00	立会	R4.2.24
342	日影遺跡	下小田切	個人	個人住宅建築工事	344.49	立会	R4.2.21
343	白拍子遺跡群	本新町	個人	個人住宅建築工事	421.22	立会	R4.1.25
344	筋澤遺跡	野沢	個人	個人住宅建築工事	584.31	立会	R4.2.22
345	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	202.53	立会	R4.3.1
346	栗毛坂遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	207.75	立会	R4.2.14 - 15
347	西近津遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	252.97	立会	R4.2.22
348	根々井屋敷遺跡	根々井	個人	倉庫建築工事	205.38	立会	R4.2.1
349	栗毛坂遺跡群	岩村田	南リビまるハウス	建築住宅建築	179.50	立会	R4.3.16 - 19
350	宮の上遺跡群	根々井	個人	個人住宅建築工事	299.88	立会	R4.2.7
351	勝間原遺跡	勝間	長野県警察本部	解体工事	557.00	立会	R4.3.14
352	大井城跡	岩村田	セキスイハイム信越南	分譲住宅建築	263.60	立会	R4.2.10 - 16
353	西一里塚遺跡群	平塚	個人	個人住宅建築工事	292.00	立会	R4.3.3
354	戸坂遺跡群	新子田	個人	個人住宅建築工事	446.73	立会	R4.2.8
355	真光寺遺跡	協和	個人	個人住宅建築工事	678.09	立会	R4.2.21
356	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	316.97	立会	R4.3.1 - 7
357	西近津遺跡群	長土呂	南田	建築住宅建築工事	228.17	立会	R4.2.22
358	芝宮遺跡群	長土呂	日林株式会社	店舗建設工事	1362.21	立会	R4.3.1
359	道添遺跡	塚原	個人	個人住宅建築工事	184.14	立会	R4.2.25 - 28
360	道添遺跡	塚原	個人	個人住宅建築工事	327.19	立会	R4.2.25 - 28
361	西近津遺跡群	長土呂	住久浅間南アメック	建築住宅建築工事	255.90	立会	R4.2.28, 3.1
362	西一里塚遺跡群	平塚	相公閣ハウジング	建築住宅建築工事	201.11	立会	R4.2.21
363	奇塚遺跡群	横和	佐久市（土木課）	道路・水路改良工事	56.30	立会	R4.3.3 - 4
364	美里在家遺跡	白田	個人	個人住宅建築	457.97	立会	R4.3.11
365	西一里塚遺跡群	平塚	個人	個人住宅建築工事	278.00	立会	R4.3.4
366	西一里塚遺跡群	岩村田	南住まい工房	建築住宅建築工事	221.66	立会	R4.3.7
367	西大久保遺跡群	上平尾	個人	個人住宅建築工事	235.81	立会	R4.3.7
368	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	783.52	立会	R4.3.10
369	白拍子遺跡群	取出	個人	個人住宅建築工事	278.50	立会	R4.3.11

●令和2年度 市内遺跡発掘調査一覧表（立会11）

No	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	開発面積 (㎡)	保護 措置	調査期間
370	宮の上遺跡群	根々井	和新家住宅	宅地造成工事	884.00	立会	R4.3.15～16
371	長土呂遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	645.95	立会	R4.3.22
372	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	246.06	立会	R4.3.22
373	野馬窪遺跡群	長久保	佐久市（危機管理課）	看板設置	1.44	立会	R4.3.19
374	栗毛坂遺跡群	岩村田	南/シ/まるハウス	分譲住宅建築工事	205.55	立会	R4.3.15～16
375	栗毛坂遺跡群	岩村田	ミヤモリ園	建売住宅建築工事	181.39	立会	R4.3.21～22
376	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	230.98	立会	R4.1.27
377	野沢城跡	野沢	株式会社テック総合計画	建売住宅建築工事	247.31	立会	R4.3.18～24
378	唐沢遺跡	蓮田	個人	個人住宅建築工事	362.27	立会	R4.3.17～23
379	西大久保遺跡群	下平尾	個人	個人住宅建築工事	298.50	立会	R4.3.8
380	下信濃石遺跡	岩村田	個人	個人住宅建築工事	195.55	立会	R4.3.3・4・24・25
381	長土呂遺跡群	長土呂	ホクシンハウス園	建売住宅建築工事	196.28	立会	R4.2.28
382	岩村田遺跡群	岩村田	個人	個人住宅建築工事	923.34	立会	R4.3.28
383	鹿防畑遺跡群	長土呂	個人	個人住宅建築工事	214.45	立会	R4.3.29

第290集「市内遺跡遺跡2020」

佐久市文化財「年報30」

佐久市文化財情報 令和2年度

考古遺物展示室 速報展チラシ

考古遺物展示室 第4回特別展チラシ

第4回特別展用解説文

宮の前遺跡出土金属器49点

地家遺跡出土木器9点

2 普及・公開

(1) 少年考古学教室

新型コロナウイルスの感染拡大により中止。

(2) 講座

・歴史講座

(5) 出土遺物保存処理・自然科学分析

●国補埋蔵文化財出土遺物保存処理

●令和3年度 歴史講座一覧表

期 日	主催者	内 容	参加者
令和3年4月15日（木）	文化振興課 文化財事務所	歴史講座「佐久三万年の歴史（戦国時代）城郭」	15名
令和3年6月22日（火）	佐久平浅間小学校	夢の種まき!!お仕事ゼミ	未特定
令和3年7月11日（日）	新子田シニアクラブ	新子田シニアクラブ歴史講座 「戦国時代の城 新子田地区」	14名
令和3年7月20日（火）・ 21日（水）	文化振興課 文化財事務所	歴史講座「佐久三万年の歴史 幕末に築かれた城 龍岡城（五稜郭）・藤ヶ城（岩村田城）」	26名
令和3年7月24日（土）	佐久市・佐久市教育委員会	佐久市ジュニアリーダー研修 第1話 佐久の自然と災害 第2話 佐久の人々の暮らし	38名
令和3年8月5日（木）	佐久市中央公民館	親子ふれあい学級 「佐久の古墳を学ぶ 考古学教室」	12名
令和3年10月3日（日）	龍岡城五稜郭保存会	龍岡城五稜郭の歴史を学ぼう	72名
令和3年10月21日（木）	佐久市中央公民館	志賀城跡—大敗に学も—	21名

公民館等各種団体からの要請により、市内で行った発掘調査の成果を中心とした歴史講座を開催しました。実施回数8回、延べ参加者数198名+αでした。

(3) 貸出・掲載

市内遺跡出土の埋蔵文化財資料の貸出、掲載は8件ありました。(個人研究等は除く)

令和3年度 埋蔵文化財 貸出・撮影・掲載一覧表

資料名	申請者	目的	期間
大田田遺跡Ⅳ出土資料19点	佐久平浅間小学校	学校建設時に発見された考古資料を学別に活用するため。	2021年4月1日～ 2022年3月31日
藤ヶ城跡出土資料11点	岩村田小学校	図書館内に展示することにより、郷土の文化財にたいして愛護の心を育てるため。	2021年4月1日～ 2022年3月31日
朝々井楽宮遺跡Y25号住居址面の写真	佐久考古学会	「佐久考古通信№120」に掲載するため。	2021年6月30日発行予定
八風山遺跡群75集八風山Ⅱ遺跡の石刀石鏃群 他66点の写真	佐久考古学会	「佐久考古通信№120」に掲載するため。	2021年6月30日発行予定
「他家遺跡」発掘調査出土品	大沢地区文化財保存会	2021年8月の旧大沢小学校(本館)の一般公開に展示するため。	2021年8月14日
青山遺跡SSV4H59住居出土土器3点 大倉倉遺跡Ⅳ層出土土器1点	御代田町教育委員会	2021年秋季企画展「信州の縄野土器」に展示するため。	2021年9月22日～12月15日
香取山遺跡出土「小石刀」「大型石刀」「尖頭形石片」の写真	佐久議会事務局	千カイの京第67号における木内善吾議員の一般質問記事中の挿絵として掲載するため。	2022年2月1日発行
北西の久保古墳出土土物埴輪・馬形埴輪の写真	長野県埋蔵文化財センター	出前事業用テキスト「遺跡の発掘Q&A」に掲載するため。	2022年2月10日発行予定

3 調査概要

1. 一ツ長田遺跡

所在地 佐久市長土呂字一ツ長田1729-3外
 開発主体者 有限会社田園不動産
 開発事業名 宅地造成工事
 調査期間 令和3年4月1日～5月13日
 調査面積 420㎡
 調査担当者 久保浩一郎



一ツ長田遺跡位置図(1:50,000)

●経過と立地

周防畑遺跡群は佐久市北部の長土呂地籍に所在する縄文時代から平安時代までの複合遺跡である。浅間山南麓の田切り台地末端部に位置し、遺構検出面での標高は約705mである。

今回、遺跡内で宅地造成工事が計画されたことにより、対象地2,714㎡について遺構の確認調査を実施した。その結果、対象地全域に弥生時代後期から平安時代までの遺構が分布することが確認され、保護協議の結果宅地内の道路建設部分と浸

透施設建設部分420㎡について、遺構の記録保存を目的とした本調査を実施することとなった。

●調査の概要

遺構 竪穴住居跡20軒(弥生後期～中世)
 掘立柱建物跡1棟 土坑6基(井戸址含)
 溝1条 ビット166基
 遺物 弥生土器 土師器 須器



調査区全景（東から）



弥生時代後期の住居址（北から）



奈良時代の住居址（東から）



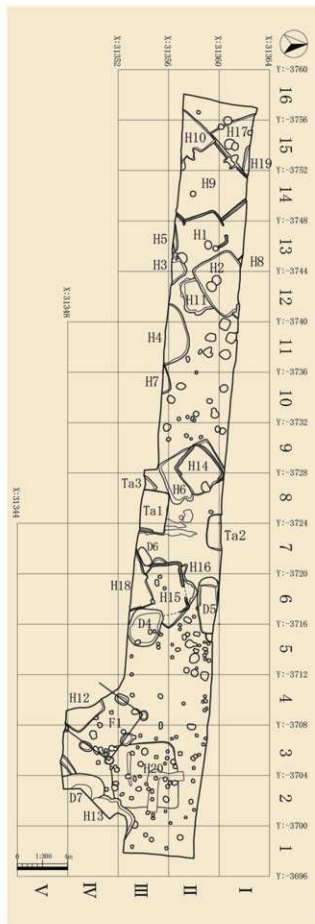
←平安時代の住居址（西から）



弥生土器

奈良・平安時代の土器

出土遺物（4：1）



一ツ長田遺跡全体図

2. 下聖端遺跡Ⅶ

所在地 佐久市長土呂193-2外
 開発主体者 K'sオフィス
 開発事業名 宅地造成
 調査期間 令和3年4月12日～28日
 調査面積 203㎡
 調査担当者 富沢一明



下聖端遺跡Ⅶ位置図 (1:50,000)

●経過と立地

下聖端遺跡Ⅶは、佐久市長土呂に所在し、長土呂遺跡群の南東よりに位置する。遺跡は田切台地上の縁近くに立地する。台地周辺の海拔は730m前後を測る。

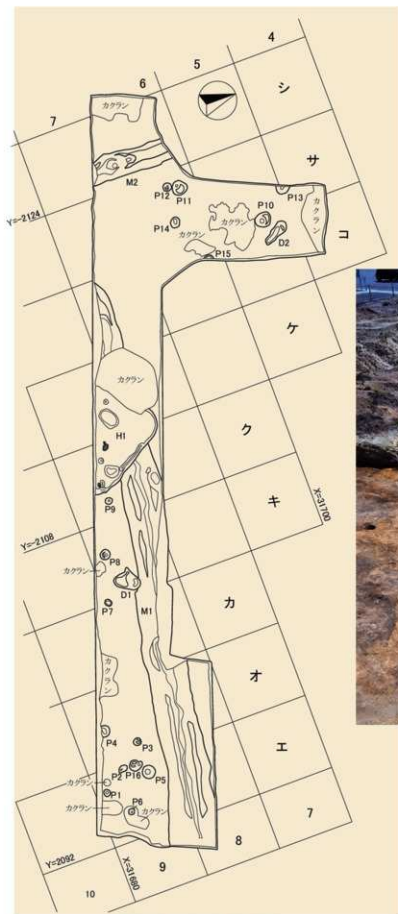
本遺跡の周辺は、上信越自動車道建設や区画整理事業等により多くの開発が行われ、先行して埋蔵文化財発掘調査が数多く行われている地域である。周辺の遺跡としては約10万㎡の調査がなされた聖原遺跡や国道141号バイパス建設に伴い調査が行われた上芝宮・下聖端遺跡がある。特に北側に近接する聖原遺跡は古墳時代から平安時代の竪穴住居1000軒が検出され、多種多様な出土物があった。和同開珎をはじめとする皇朝十二銭や甲斐国の郡名が暗文技法で記載された甲斐型土器「鉢」、金属製品として八稜鏡・馬鈴・銅碗・腰帯金具・焼き印。また、「伯万私印」と刻まれた石製印等があった。聖原遺跡はその規模や出土物の内容から佐久郡衛に比定する考えもあったが、現在では郡衛の中核とは考えづらい状況であると報告されている。今回の調査は下聖端遺跡内の8次調査で、下聖遺跡では主に古墳時代から平安時代の集落遺跡が調査されている。

今回、遺跡群内においてK'Sオフィスにより宅地造成の計画がされ、市教育委員会を通し県教育

委員会に文化財保護法93条の届出があった。市教育委員会では試掘・確認調査を行い、その結果から遺跡の保護措置がとれない道路部分で記録保存目的の発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

- 遺構 竪穴住居址1軒 溝状遺構2本
- 土坑2基
- 遺物 土師器 須恵器 鉄製品



下聖端遺跡Ⅶ全体図 (1:200)



下聖端遺跡Ⅶ全景

3. 宮の前遺跡Ⅲ

所在地 佐久市岩村田字宮ノ前1993他
 開発主体者 有限会社 平和住宅
 開発事業名 宅地造成
 調査期間 令和3年4月1日～4月21日
 調査面積 551.85㎡
 調査担当者 小林真寿



宮の前遺跡Ⅲ位置図 (1:50,000)

●経過と立地

岩村田遺跡群は、北・東・西一本柳遺跡、西八日町遺跡、上の城遺跡などを包括する巨大な遺跡群であり、佐久市北部の岩村田地籍に所在する。今回、同遺跡群内の宮の前遺跡内において、有限会社平和住宅による宅地造成工事が計画されたため、佐久市教育委員会では遺跡の確認調査を実施した。その結果、弥生時代後期の遺構、遺物が確認されたため保護協議を行い、道路建設部分について記録保存を目的とした発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

遺構 竪穴建物1棟 土坑10基 溝5条
 ビット11基
 遺物 弥生土器 人形土器 土師器
 石器・石製品

東一本柳遺跡Ⅱで出土している陽形土製品が人形土器の一部であることが今回の調査で出土した人形土器から明らかとなった。また、現水田の暗渠を構築していた石の中に混在していた石戈片が発見された。



M2号溝址（環濠）完掘状況



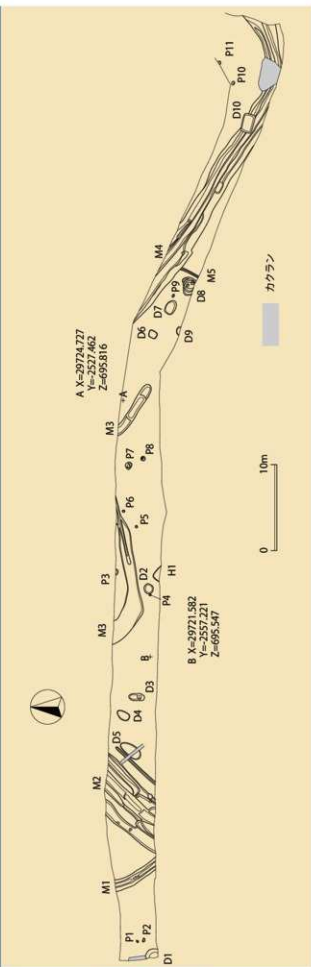
M1・2出土人形土器



出土石戈片



M4号溝址(環濠)覆土堆積状況



宮の前遺跡Ⅲ全体図

4. 西近津遺跡 X VI

所在地	佐久市長土呂字森下1792-1
開発主体者	株式会社佐久平土地開発
開発事業名	宅地造成
調査期間	令和3年5月14日～7月26日
調査面積	350.2㎡
調査担当者	久保浩一郎

●経過と立地

西近津遺跡群は佐久市北部の長土呂地籍に所在する縄文時代から平安時代までの複合遺跡であり、浅間山南麓の田切り台地末端部に位置する。

今回遺跡内で宅地造成工事が計画されたことにより、対象地2,930㎡のうち道路建設部を中心に遺構の確認調査を実施した。その結果弥生時代から平安時代までの遺構が濃密に分布する状況が確認された。保護協議の結果、道路建設部分350.2㎡について記録保存を目的とする本調査を実施することとなった。

●調査の概要



調査区東側全景(北から)



西近津遺跡XVI位置図 (1:50,000)

調査の結果、弥生時代後期から平安時代までの竪穴住居址18軒等が検出され、縄文土器、弥生土器、奈良・平安時代の土師器・須恵器等多量の土器が出土した。

縄文時代では遺構外から後期縄文内式期の土器が出土している。弥生時代の住居址は後期箱清水式期の所産と考えられ、H14号住居址からは翡翠製の勾玉が出土しており、H4号住居址では指輪と考えられる銅製品も出土している。古墳時代ではH10号住居址が後期の焼失住居と考えられ、炭化材の他に白玉なども出土している。奈良・平安時代ではH8号住居址から緑釉陶器の耳皿などが出土している他、H9号住居址は壁際に柱穴が巡る構造となっている。



調査区北側全景(東から)



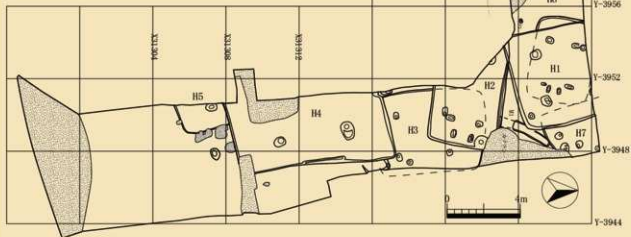
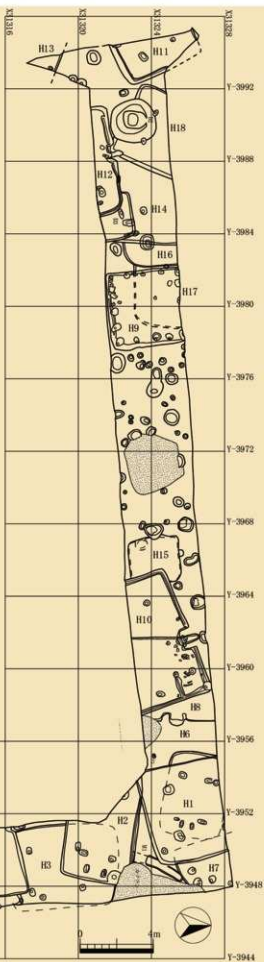
H2号住居址 (東から)



H10号住居址 (西から)



H9号住居址 (南から)



西近津遺跡XVI全体図

5. 西近津遺跡XVII

所在地	佐久市長土呂1806-1
開発主体者	株式会社 田
開発事業名	宅地造成
調査期間	令和3年8月17日～9月15日
調査面積	310.4㎡
調査担当者	小林真寿

●経過と立地

西近津遺跡XVIIは、北東から南西に延びる田切の縁部分に立地する。田切谷の底からは、小諸市であり、佐久市と小諸市の行政境に位置している。西近津遺跡は、過去16次にわたる佐久市教育委員会の調査及び、中部横断自動車道建設に伴う長野県埋蔵文化財センターの調査において、縄文時代後期、弥生時代後期、古墳時代後期、奈良・平安時代、中世の大規模な複合遺跡であることが明らかとなっている。今回、同遺跡内において、株式会社田による宅地造成工事が計画されたため、佐久市教育委員会では遺跡の確認調査を実施した。



西近津遺跡XVII位置図 (1:50,000)

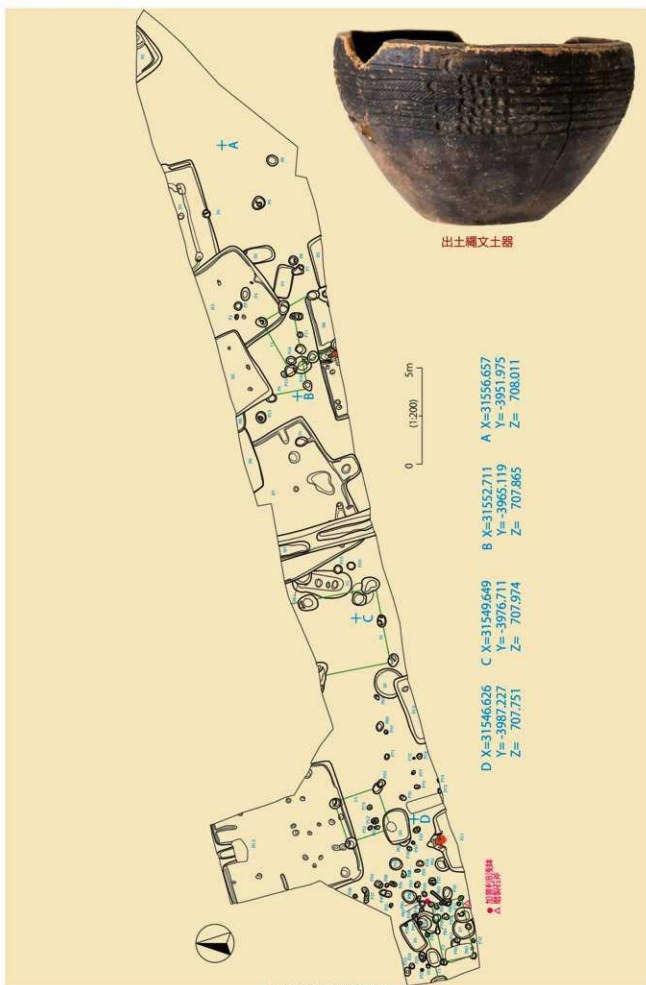
その結果、遺構、遺物が確認されたため保護協議を行い、道路建設部分について記録保存を目的とした発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

遺構 竪穴建物-12棟 掘立柱建物-5棟
土坑-7基 溝-1条 ビット-81基
遺物 縄文土器 弥生土器 土師器 須恵器
石器・石製品



西近津遺跡XVII全景 (西から)



西近津遺跡X VII全体図

6. 志賀神明の木遺跡 I

所在地	佐久市志賀5951-1
開発主体者	長野県佐久建設事務所
開発事業名	令和3年度 防災・安全交付金(道路)事業
調査期間	令和3年10月5日～11月15日
調査面積	250㎡
調査担当者	久保浩一郎

●経過と立地

志賀神明の木遺跡は、佐久市東部の志賀地籍に所在する奈良・平安時代の遺跡である。今回、遺跡内で長野県佐久建設事務所による県道拡幅工事が計画されたことにより、対象地844㎡について遺構の確認調査を実施した。その結果、対象地西側で奈良・平安時代の遺構が分布することが確認され、保護協議の結果、対象地西側の250㎡について遺構の記録保存を目的とした本調査を実施することとなった。

●調査の概要

調査の結果、地表下約80cmの褐色シルト層上面で奈良時代の竪穴住居址2軒、掘立柱建物址1棟が検出された。また、調査区東側のH1・H2付近ではシルト層下位に縄文時代の遺物包含層が新



志賀神明の木遺跡 I 位置図 (1:50,000)

たに確認され、後期の堀之内式期を主体とする土器・石器が出土した。調査区内でも他の地点ではシルト層下位は礫層となり、縄文時代包含層は確認されなかった。



調査区土層堆積状態



出土遺物

7.南上中原遺跡Ⅲ

所在地 佐久市長土呂字南上中原763-1
 開発主体者 有限会社田園不動産
 開発事業名 宅地造成
 調査期間 令和3年11月15日～12月6日
 調査面積 370㎡
 調査担当者 久保浩一郎

●経過と立地

芝宮遺跡群は、佐久市北部の小田井・長土呂地籍に所在する縄文時代から平安時代までの複合遺跡である。今回、遺跡内で有限会社田園不動産による宅地造成工事が計画されたことにより、対象地4,780㎡について遺構の確認調査を実施した。その結果、対象地全域に奈良・平安時代の住居址等が分布することが確認された。保護協議の結果、対象地中央の道路建設範囲370㎡について、遺構の記録保存を目的とした本調査を実施することとなった。

●調査の概要



H2号住居址(南から)



南上中原遺跡Ⅲ位置図 (1:50,000)

調査の結果、奈良時代から平安時代までの竪穴住居址9軒の他、土坑等が検出された。

調査区西側のH2号住居址は平安末期の住居址と考えられ、南東部にカマダが位置する。住居址内壁際から、皿が置かれた状態で出土している。



H5号住居址 (南から)



南上中原遺跡Ⅲ全体図

8. 東赤座遺跡Ⅲ

所在地	佐久市岩村田3759-5外4筆
開発主体者	佐久市 道路建設課
開発事業名	導水路新設改良事業 赤座東線整備工事
調査期間	令和3年10月11日～11月22日
調査面積	452㎡
調査担当者	富沢一明



東赤座遺跡Ⅲ位置図 (1 : 50,000)

●経過と立地

東赤座遺跡Ⅲは佐久市岩村田に所在する。遺跡は栗毛坂遺跡群の中ほどに位置し、東側には湯川が南流している。

本遺跡の南側には上信越自動車道が南東から北西に向かって建設されており、自動車道建設の折に長野県埋蔵文化財センターにより栗毛坂遺跡群B地区36000㎡として発掘調査が行われている。調査の結果、台地上に古代の集落と中世の集落が検出されている。検出された遺構は奈良・平安時代として住居址79軒、掘立柱建物址89棟、土坑486基、中世以降の遺構として掘立柱建物址11棟、住居址6軒、溝址56本であり、古代の集落は9世紀～10世紀前半を主体とし一部11世紀前半まで継続する。

また、今回、当遺跡で検出された遺構と関連のある中世の遺構は約100mの間隔おきに3カ所の屋敷を呈した遺構集中区が検出された。時代の推定できる1群は13～14世紀前半に比定されている。中世

前半の調査事例の少ない佐久地域にあって貴重な調査成果となっている。

今回、遺跡内において佐久市道路建設課により導水路新設改良事業が計画され、市教育委員会に文化財保護法94条の通知があった。市教育委員会では試掘・確認調査を行った結果から遺構が検出された部分について記録保存目的の発掘調査を行うこととなった。

●調査の概要

遺構	竪穴建物址1棟 掘立柱建物址1棟 溝状遺構13本 土坑13基
遺物	縄文土器 須恵器 中世陶磁器類 石製品



東赤座遺跡Ⅲ全景



東赤座遺跡川全体図

4 調査報告

1. 蛇塚 B 遺跡 II

所在地	佐久市新子田字野馬久保1902-6
開発主体者	長野県企業局
開発事業名	県営住宅伊勢林団地建設
調査期間	昭和58年9月1日～10月31日
調査面積	1,500㎡
調査担当者	藤沢平治・林幸彦

●例言

1. 本書は、蛇塚遺跡群蛇塚B遺跡第2次調査報告書である。

2. 遺跡名及び所在地

蛇塚遺跡群蛇塚B遺跡II (AHBII)

佐久市新子田字野馬久保1902-6

3. 本書は、原田政信・林幸彦・島田恵子が執筆した調査当時の原稿に小林眞寿が最小限の修正を。

4. 本書の編集は、島田恵子が行い、林幸彦が校閲したものに再度小林眞寿が最小限の修正を加えた。

5. 本書及び関係資料等は、佐久市教育委員会の責任下に保管されている。

6. 調査期間

現場調査 昭和58年9月1日～10月31日

整理作業 昭和58年12月1日

～昭和59年3月31日




●凡例

1. 遺構の略記号は、竪穴住居址－H、土坑－D、竪穴建物－Tである。

2. 挿図の縮尺は、遺構1/80、遺物 土器・石器1/4、鉄器1/2が基本である。

3. 遺物挿図番号と遺物写真番号及び遺物観察表番号は一致する。遺構Noは一次調査からの連番とした。

6. 挿図中の網掛けは以下のとおりである。

	地山		カマド
	灰釉陶器		緑釉陶器



蛇塚B遺跡II位置図 (1:50,000)

第I章 発掘調査の経緯

第1節 経過と立地

本遺跡では、昭和54年10月17日～11月16日にかけて、長野県営住宅団地造成工事に伴ない第1次発掘調査が行われた。昭和58年度に、県営住宅団地第2次建設工事が第1次調査区の北側に計画されたため、佐久市教育委員会は、第2次発掘調査を実施することとなった。

佐久平は白田町付近の標高700m、佐久市鳴瀬の620mの間、東西最長幅8km、南北約14kmの菱形の高原性盆地で、長軸の対角線に沿って千曲川が南から北へ向かって貫流し佐久市内だけでも片貝川、中沢川、内山川、志賀川、香坂川を合わせた滑津川、軽井沢に源を発する湯川などの大小の支流を合流している。蛇塚B遺跡はその佐久平の東端佐久市大字新子田字野馬久保、標高702～704mの地点に所在する。

第2節 調査体制

昭和58年度

調査主体者 佐久市教育委員会

教育長 戸塚平一郎 (昭和58年11月退任)

大井 昭二 (昭和58年11月就任)

事務局

教育次長 大井 昭二 (昭和58年11月退任)

森泉郁太郎 (昭和58年11月就任)

社会教育課長 並木 進

社会教育係長 相沢幸男

社会教育係 関本 功 林 幸彦

細堂健一 (昭和58年7月就任)

社会教育指導員 森泉かよ子
臨時職員 小山岳夫
三村美穂子（昭和58年12月退任）
大井和子（昭和59年1月就任）

調査団

団長 藤沢平治
調査担当者 林 幸彦
調査主任 原田正信
調査員 大井今朝太 小山岳夫
佐々木宗昭 島田恵子 白倉盛男
三石宗一 三石延雄 森泉かよ子
協力者 池田美智子 井出百合子
遠藤しずか 大井和子 掛川祐次
神部妙子 堺益子 篠原ひろえ
並木こども 羽毛田卓也 早川俊彦
丸山勝子 御園孝子

第3節 基本層序

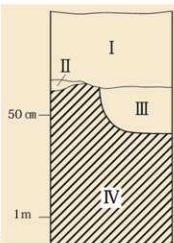
蛇塚B遺跡は、佐久平南部東端の平坦地に位置しており、本調査区は全体に単純な層序を呈し、第一次調査区の層序関係とほとんど変化していない。

I層は、耕作土である。

II層は、黒褐色を呈しやや粘性のある遺構覆土である。

III層は遺構覆土である。

IV層は、砂質性に富んだ地山で、上部がローム化した黄色土で、下部は粒子粗く紫色を呈した火山灰土で吸水性に富む。



基本層序模式図

第4節 検出遺構・遺物の概要

遺構 竪穴住居址16軒(平安時代)

掘立柱建物址1棟、土坑26基

ピット62基

遺物 縄文土器（中・後期）、弥生土器（後期）

土師器、須恵器、灰軸陶器、緑軸陶器

石器、鉄器、銅製品。



蛇塚B遺跡II周辺遺跡分布図

第Ⅱ章 遺構と遺物

第1節 竪穴住居址

(1)H6号住居址

本址は、調査区西端A-4・5グリット内より検出された。西方向に区域外に延びるため全容は不明である。壁残高は、東北コーナーで44cm、東南コーナーで30cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした3層から成る。カマドは、調査範囲内では検出されなかった。北西コーナーから30cm内側に、50×50cm、深さ35cmを測るP1が検出され、底面中央から1の土師器環が出土した。貯蔵穴と思われる。壁下には周溝が巡っていた。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、石器、鉄器がある。土師器は全て坏である。1は内黒で乱雑な暗文が「T」字状に施されている。2も内黒で、内面に一筋の十字暗文が施される。1、2共に回転糸切後にヘラケズリ調整が施される。3は粗いヘラミガキ調整後、黒色処理が施される。4は墨書土器であるが、判読不可能である。5は灰釉陶器皿である。6は須恵器甕片で、平行叩目が残される。出土した破片は、坏片11点（内黒3点）、甕片5点がある。甕の口縁部～頸部片4点はロケ口調整が顕著であるが、胴部片1点は粗雑なヘラケズリがなされている。須恵器は、平行叩目の大

甕胴部片が覆土中より1点出土している。7は編物石、8は完形の鉄鏃である。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(2)H7号住居址

本址は、調査区西面のう・え-6・7グリット内より検出された。方形の平面形態で、N-23°-Eに主軸方位をとる。北壁3.0m、南壁2.8m、東西壁2.7m。壁残高33cmの規模である。覆土は、砂質性に富んだ4層から成る。1層は住居址の北西側に堆積しており炭化物を含む。Ⅱ・Ⅳ層はブロック状の堆積である。Ⅲ層は東南側に堆積しており分離した状態を示している。ピットは4基が規則的な配列をもって検出された。カマドは北壁中央やや東寄りに構築されている。石芯を粘土で被覆したもので、ほとんど崩壊していた。

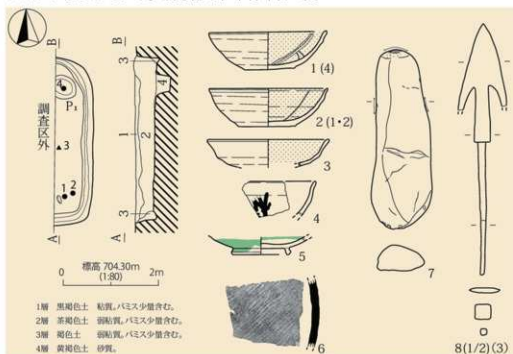
出土遺物は少量で、図示し得たものは、土師器内黒坏3点、内黒椀1点、灰釉陶器碗1点である。2は墨書土器であるが、判読出来ない。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

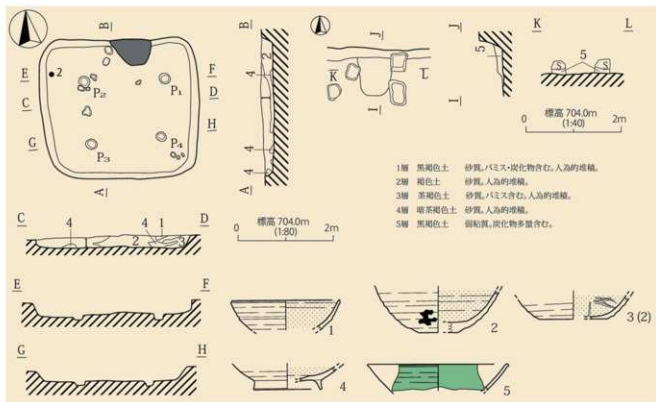
(3)H8号住居址

本址は、い・う-7・8・9グリット内より検出された。長方形の平面形態で、主軸方位はE-11°-Nを示す。北壁3.75m、南壁3.5m、西壁

3.0m、東壁3.35m、壁残高26cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とする2層から成る。両層共若干の炭化物粒子・パミス混入する。ピットは8基検出された。この内、主柱穴はP1～P4で、P5・P6は支柱穴であると思われる。周溝は、カマド左側の東北コーナー及び北西コーナー部分のみ



H6号住居址



H7号住居址

に途切れた状態で存在し、さらに周溝を覆うように、固めたロームを10cm幅で10cm前後の高さに盛り上げている。さらに西壁中央から西南コーナーにかけては、この土盛りだけが残り周溝は存在しない。土止めの土盛りであろうかと考えられるが、類例を待って検討したい。カマドは東壁中央より20cm程南側に位置する。ほとんど崩壊しているが、石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドである。

遺物は、土師器、須恵器、灰軸陶器の細片が出土した。土師器環が大半を占める。破片ではあるが3・5に墨書土器を図示した。3は判読できないが、5は類例がH9号・H10号住居址にあり「七」と判読される。土師器甕はロクロ甕である。須恵器は、小型の長頸壺の頸部片を、灰軸陶器は、碗の口縁部片を図示した。遺物は全体にカマド周辺の床面上からの出土が多い。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(4) H9号住居址

本址は、お・かー7・8・9グリット内より検出された。方形の平面形態で、主軸方位はN-4°-Wを示す。北壁4.1m、南壁4.0m、西壁3.9m、東壁3.95m、壁残高50cmの規模である。覆土

は、粘性の弱い褐色土を基調とした4層によって形成されている。ピットは7基検出された。この内、P1~P4が主柱穴となろう。P5はP3の脇に位置しあるいは柱の立て替えによる所産かと思われる。周溝は壁下を一巡している。カマドは北壁に位置し石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドであるが崩壊が著しい。

出土遺物は、土師器、須恵器、灰軸陶器、鉄器が認められるが須恵器は図示できなかった。土師器の器種には、環・碗が認められる。全てに内面黒色処理がほどこされる。また1・5・6・8・9・11には暗文が施される。4の墨書はH8号・H10号住居址出土の墨書土器と同様、「七」である。未図化であるが、土師器甕は、全てロクロ甕である。須恵器には、蓋、環、大甕胴部片がある。灰軸陶器は、3点全て皿であるが、未図化の長頸瓶の頸部細片が出土している。鉄器は紡錘具の軸と思われる細片が出土した。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(5) H10号住居址

本址は、き・くー7・8グリット内より検出された。長方形の平面形態で、主軸方位はほぼ北を示す。北壁4.5m、南壁4.1m、東壁3.6m、西壁

3.3m、壁残高26cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした粘性の弱い3層によって覆われている。ピットは支柱穴4基が規則的な配列をもって検出された。周溝は、東壁から南壁コーナーにかけての側のみ掘り込まれている。カマドは、北壁中央に構築されるが、崩壊していた。

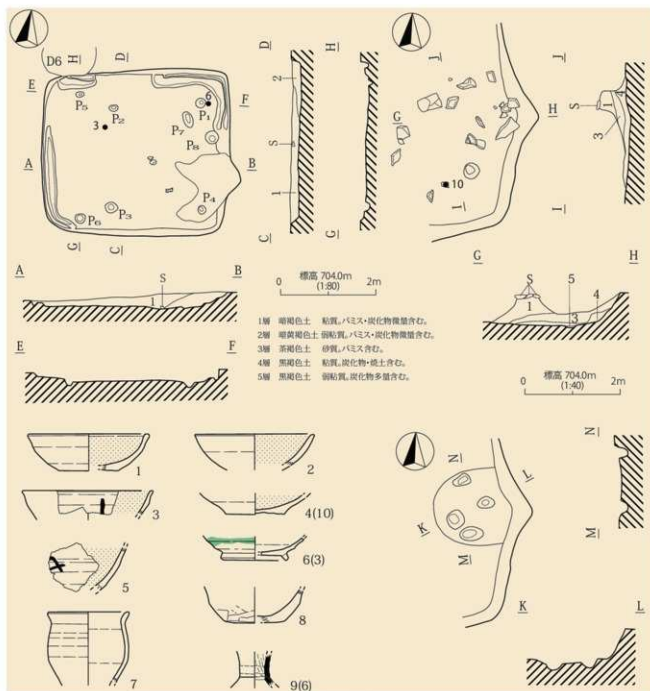
出土文物には土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、鉄器が認められる。土師器環、碗は全て内黒で、ミガキか暗文が施される。2・5は墨書土器で、2は「七」の字が墨書され、H8号・H9号住居址と同様である。土師器甕はロクロ甕であ

る。6・7は須恵器環である。8は灰釉陶器皿である。この他に緑釉陶器の碗片が1点出土している。また、ベルト内より幅1.3cm、長さ4cmの鉄器片が1点出土しているが、製品は不明である。

以上の出土文物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(6)H11号住居址

け・こー100・1グリット内に検出された。南壁をH12号住居址に切られる。方形の平面形態で、主軸方位はほぼ北を示す。南北壁3.6m、西壁



H8号住居址

3.5m、東壁3.3m、壁残高32cmの規模である。覆土は褐色を基調とした2層によって形成され、埋没状態は自然堆積による状況が顕著に示されている。ピットは3基検出されたが主柱穴は判然としない。カマドは北壁中央に位置するが、ほとんど崩壊していた。

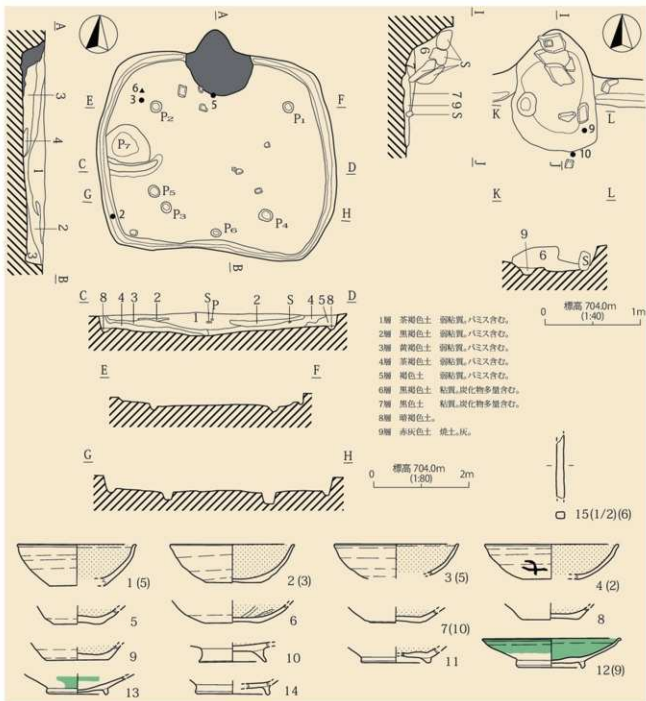
遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄器等が出土したが、須恵器、鉄器は未図化である。図示し得たものは、土師器杯・碗8点、灰釉陶器皿・碗2点の計10点である。土師器杯・碗は暗文、黒色処理が基本である。6はφ4ミリの穿孔が、7・

8には墨書が認められるが、判読できない。灰釉陶器は、図示した2点のみが出土した。2点共に重焼痕が顕著である。

以上の出土遺物から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(7)H12号住居址

け・こ・さー1・2グリット内より検出された。H11号住居址の南壁を本住居址の北壁が切っており重複関係にある。方形の平面形態で、主軸方位は、ほぼEを示す。南北3.3m、東西3.4m、壁



H9号住居址

残高37cmの規模である。覆土は、砂質性に富んだ2層から成る。ピットは5基検出された。P1～P4は主柱穴で規則的な配列を示している。カマドは、東壁中央より40cm南寄りに位置している。石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドである。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器が出土した。土師器には甕、坏、椀の器種が認められる。土師器坏、椀は5を除き黒色処理のみでミガキは施されない。灰釉陶器は碗の口縁部片でカマド内より出土している。土師器甕はロクロ甕である。須恵器は未図化である。

以上の出土土器から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(8)H13号住居址

調査区北東端のさ・し・すー100・99グリット内より検出された。北方向に調査区外に延びるため全容は不明である。壁残高21cmの規模である。覆土は褐色土を基調とした、パミス混入の3層によって形成され、自然堆積状態を示している。ピットは3基検出された。この内P1・P2は位置、規模から主柱穴と思われる。P3は覆土に灰を含んでいる。カマドは、東南隅に構築されているが、堀方状態に破壊されていた。

遺物は少量で、図示し得た遺物は1の土師器かわらけ、2の砥石、3の鉄鎌3点のみである。

以上の出土土器から、本址の時期は11世紀代が想定される。

(9)H14号住居址

け・こー5・6グリット内に検出された。H15号・H17号住居址に切られて、残存していたのは南半分に満たない。壁残高23cmの規模である。覆土は、黒褐色土の1層で覆われ、やや粘質があり炭化物を含む。ピットは左右対象に2基検出された。主柱穴と思われる。周溝は東壁から南壁コーナーにかけてのみ存在した。

遺物は、土師器片12点、須恵器片1点、灰釉陶器片1点と少量である。この内、6点が図示可能であった。坏1はミガキ後内面黒色処理が施されるが、2は内外面黒色処理であるが、ミガキは施されない。甕4はロクロ甕、5は武蔵甕である。灰釉陶器は碗が1点出土している。須恵器は、底部～胴下部にかけての甕破片である。焼成時に転

倒しないように支えに使った須恵器片が胴下部に密着している。

以上の出土土器から、本址の時期は9世紀後半が想定される。

(10)H15号住居址

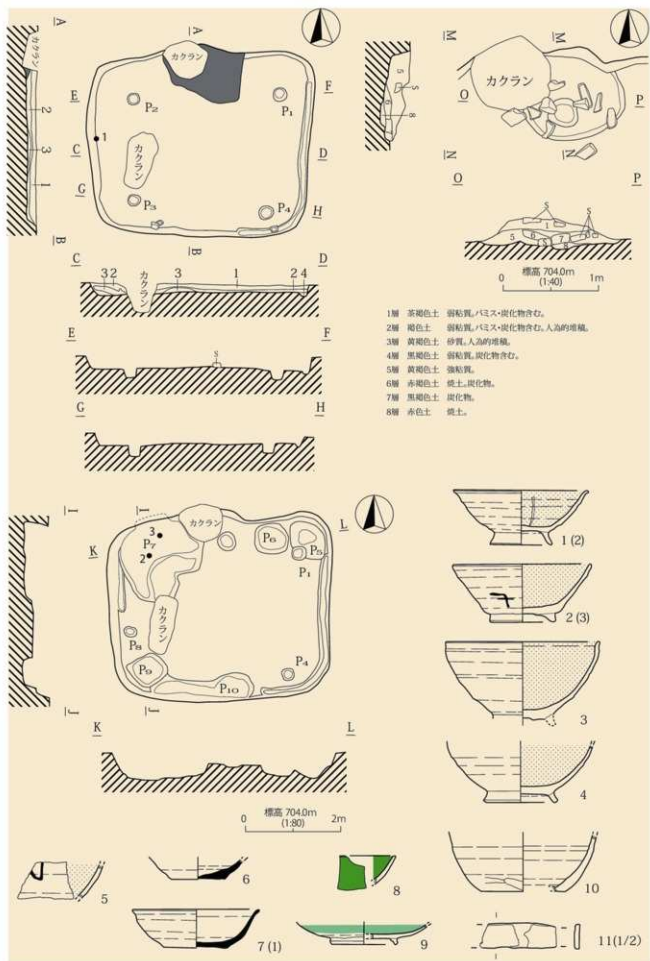
本址は、け・こー4・5グリット内に検出された。H14号住居址を切り、H17号住居址に西壁を切られるため全容は不明である。主軸方位はほぼNを示す。壁残高30cmの規模である。覆土は褐色土を基調とした3層で形成されている。ピットは4基が規則的な配列を示している。周溝は、北東コーナーから南東コーナーまで巡って途切れ、さらにカマド左脇から巡りは始めているが、H17号住居址に切られて消えてしまっている。カマドは、北壁中央に構築されているが、ほとんど崩壊している。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄製品等である。土師器には坏、椀、甕の器種が認められる。坏のロクロからの切り離しは回転糸切であるが、ケズリによる調整が加えられるものも認められる。内面は暗文後黒色処理かミガキ後黒色処理が施されるものが大半であるが、黒色処理が施されないものも存在する。4は墨書「大」、11は刻書「田」、12は判読できない墨書が認められる。甕はロクロ甕である。須恵器は13の坏底部片が1点図示できた。灰釉陶器は14の椀、18の長頸瓶が出土している。鉄製品は、刀子2点、釘1点が南壁際とカマド上面より出土している。本址の遺物は、主にカマド両脇及びH14号住居址と重複した南壁周辺から出土している。

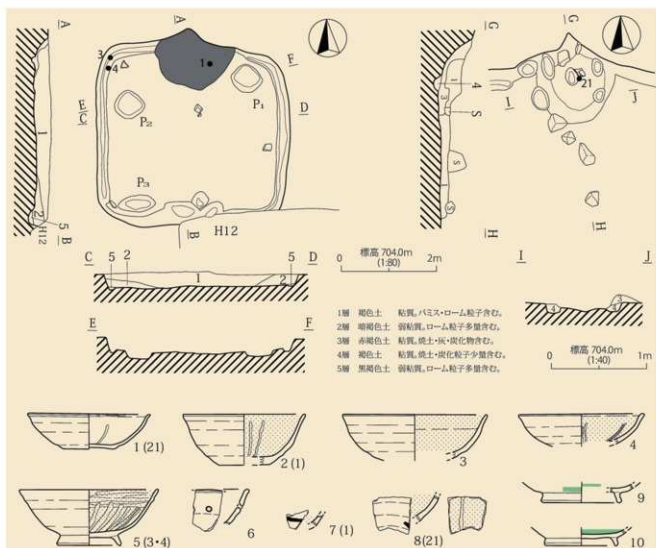
以上の出土土器から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(11)H16号住居址

き・くー4・5グリット内に検出された。東壁側をH17号住居址に切れ、さらにその東西側にはH14号・H15号住居址が重複して存在する。このため本住居址は約2/3の調査となった。主軸方位はほぼNを示す。西壁が3.1m、壁残高35cmの規模である。覆土は粘性のある褐色土を基調とした3層によって形成されている。柱穴は検出されなかった。周溝は、西壁から南壁コーナーまで巡り、南壁中央で途切れて、再び南東壁コ



H10号住居址



H11号住居址

一ナー付近より巡り始めている。カマドは、北壁中央からやや西寄りに位置しているが、ほとんど崩壊していた。

遺物の出土量は少ない。土師器のロクロ裏1点、灰釉陶器碗片1点、須恵器裏片1点を図示し得た。

以上の出土土器から、本址の時期を比定することは不可能であり、不明と言わざるを得ない。

(12)H17号住居址

く・けー4・5・6グリット内に検出された。西側に存在するH16号住居址の東壁を切り、東側に存在するH15号・H14号住居址の西壁を切って構築された住居址である。

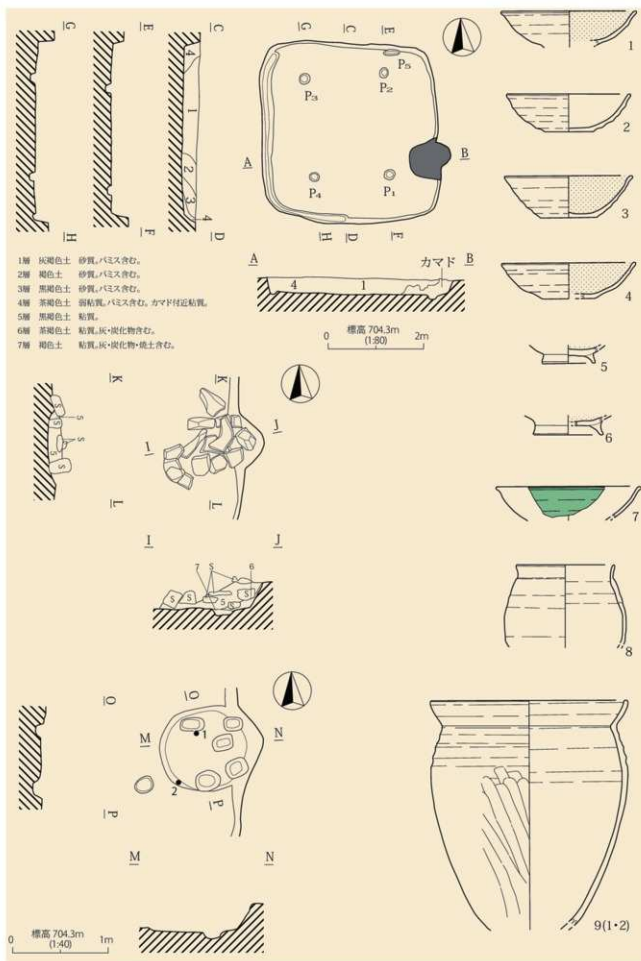
方形の平面平面形態で、主軸方位はN-5°-Eを示す。北壁4.0m、南壁4.1m、東壁4.2m、西壁3.6m、壁残高38cmの規模である。覆土は3層から成り、I・II層は粘性弱く、炭化物・ハミスを含む。III層は粘性が強い炭化物のブロック層で

ある。ピットは5基検出された。この内、P1~P4は支柱穴である。

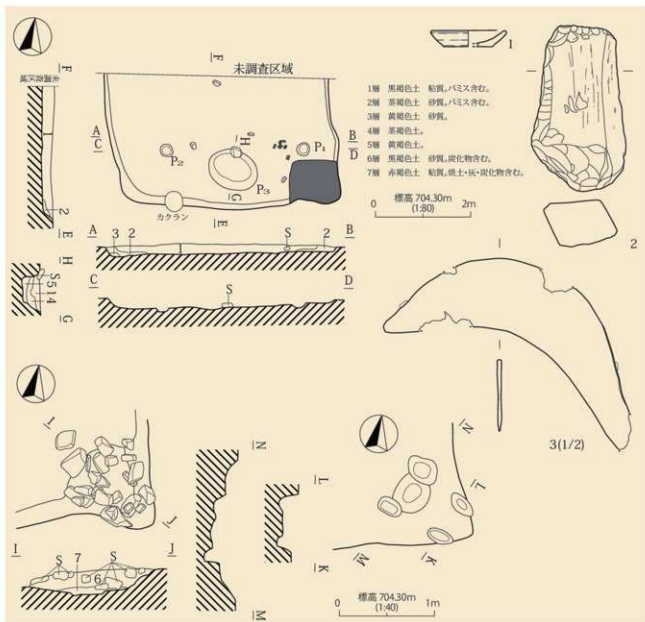
カマドは、北壁中央に位置している。石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドである。

遺物は土師器、須恵器、灰釉陶器、石器が出土しているが、須恵器は図化出来なかった。土師器の機種には坏、碗、甕が認められる。坏、碗のロクロからの切離しは回転糸切であり、内面はミガキ後黒色処理か暗文後黒色処理が施されるが、4のように施されないものも存在する。甕はロクロ甕である。10~13には墨書が認められるが、13が「大」の他は判読はできない。灰釉陶器は碗と短頸瓶が出土している。14は内面に墨が付着しており転用碗の可能性もある。石器は横刃型石器が1点出土した。混入品である。

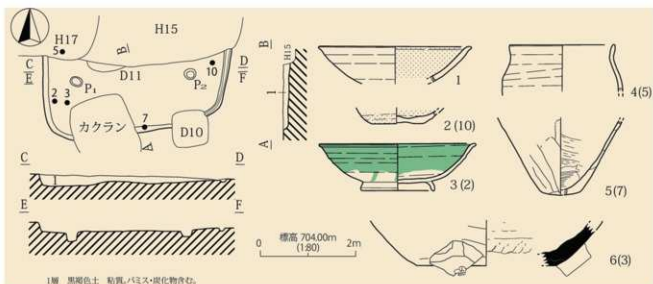
以上の出土土器から、本址の時期は10世紀前半が想定される。



H12号住居址



H13号住居址

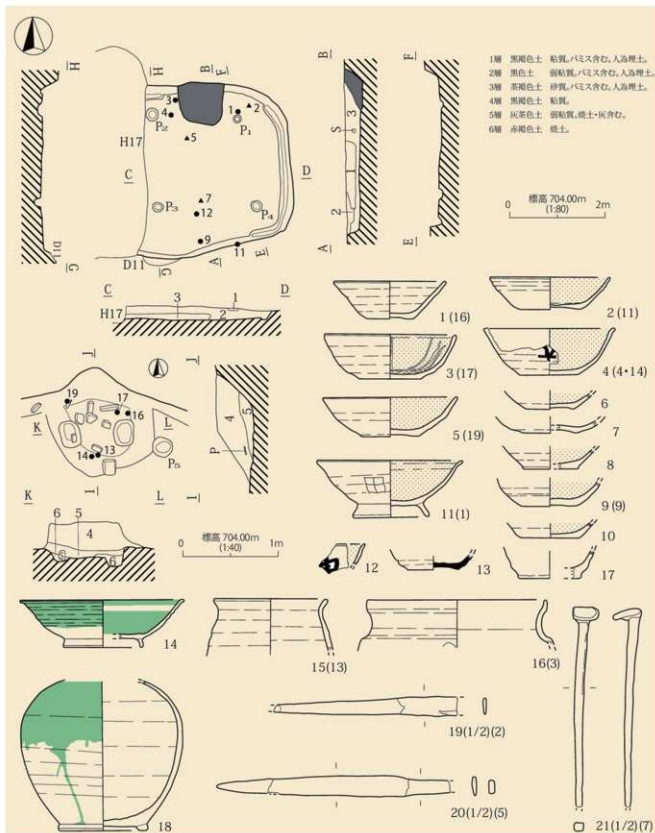


H14号住居址

(13) H18号住居址

調査区南西端のえ・お・かー9・10・11グリット内より検出された。南壁をD9号土坑により切られる。全体にカクランによる破壊が激しく残存状況は悪い。方形の平面形態で、主軸方位

はE-44°-Sを示す。北壁4.6m、南壁は推定で4.5m、西壁5.0m、東壁4.7m、壁残高25cmの規模である。覆土は、耕作時に削り取られて浅く、5~15cm程の堆積で自然埋土を示す状態の2層より成る。ピットは6基検出された。主柱穴はP1~



H18号住居址

P4である。周溝は、カマド左脇から東南コーナー手前まで巡り、破壊されていた南壁側は途切れている。カマドは、H13号住居址と同様東南コーナーに位置していたものと思われる。わずかに痕跡をとどめている掘り方の一部分と焼土の残存により、カマドの存在が認められるものの、そのほとんどが破壊されていた。

遺物は、出土量も少なく、細片がほとんどで図示可能なものは1、2の土師器環と3の鉄製紡錘車の軸のみであった。

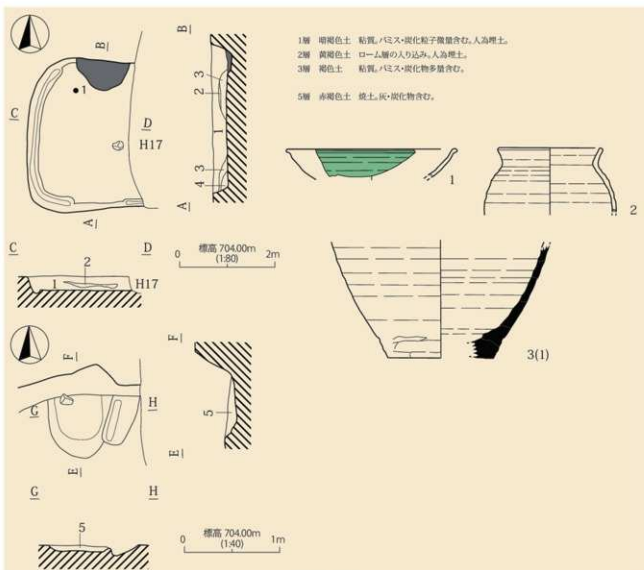
本址の出土遺物は細片のみで、その所産期を決定する資料に欠けるが、住居址の形態等から11世紀代に位置付けられると思われる。

(14)H19号住居址

調査区中央の最南端か・きー10・11グリット内より検出された。H18号住居址と同様に、残存

状態が悪い。方形の平面形態で、主軸方位はE-15°-Nを示す。北壁3.9m、南壁3.7m、西壁3.2m、東壁3.4m、壁残高32cmの規模である。ピットは4基確認された。この内、主柱穴は規模、配列からP1~P3で、3基の検出である。周溝は、カマド脇からはじまって住居内を全周している。カマドは東壁中央に構築されるが、ほとんど崩壊している。

遺物は土師器と須恵器が出土している。図示でき得たものは11点を数える。土師器には環、皿、耳皿、甕の器種が認められる。ロクロからの切離しは回転糸切で、内面にはミガキ後黒色処理を施すものが主体であるが、5は暗文後黒色処理、7はロクロナデのままである。耳皿は内外面にミガキ後黒色処理が施される。4、6、7には墨書が認められるが判読はできない。甕は武蔵甕である。須恵器は、10の環1点のみで、破片は皆無である。



H16号住居址

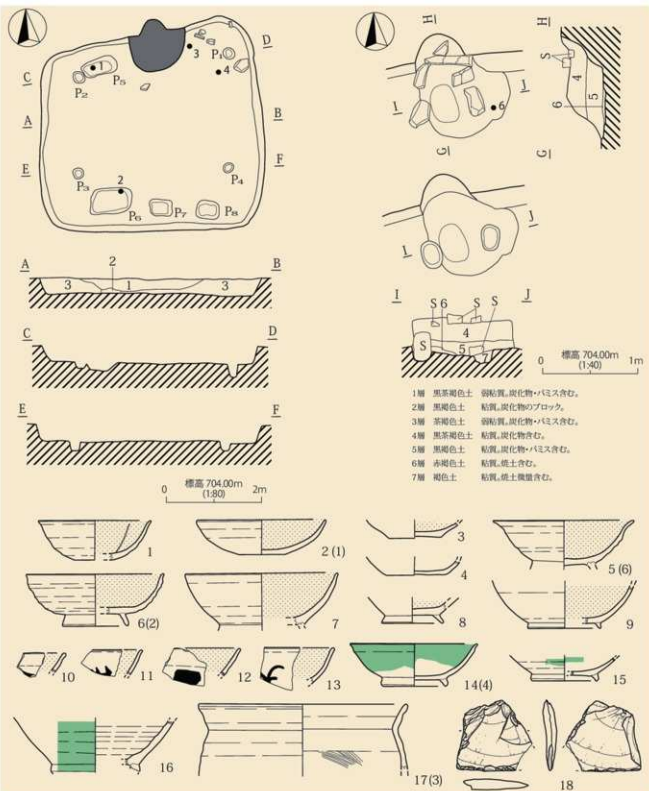
ロクロからの切離しは回転糸切である。

以上の出土遺物から、本址の時期は9世紀後半に想定される。

(15)H20号住居址

く・けー2・3グリット内に検出された。南壁中央部分をD8号土坑に切られる。方形の平面形態

で、主軸方位はほぼEを示す。南北3.0m、東西2.9m、壁残高38cmの規模である。覆土は、褐色土を主体とした砂質気味の2層によって形成される。ピットは5基確認された。P1~P4は、住居址コーナー寄りの溝際に位置し、支柱穴として整った配列を示している。周溝はカマド脇から一巡している。カマドは、東壁中央からやや南寄りに



H17号住居址

位置している。石芯を粘土で被覆した石組粘土カマドである。

遺物は、土師器、須恵器、灰釉陶器、縄文土器が出土している。灰釉陶器は未図化、縄文土器は別項目に掲載した。土師器には坏、鉢、甕の器種が認められる。坏のロクロからの切離しは回転糸切である。内面は暗文後黒色処理かロクロナデ後黒色処理、あるいはロクロナデのままのものが主体であるが、8、11はミガキ後黒色処理が施される。3には墨書が認められるが判読はできない。甕はロクロ甕である。須恵器は坏1点を図示し得た。ロクロからの切離しは回転糸切である。

以上の出土土器から、本址の時期は10世紀前半が想定される。

(16)H21号住居址

く・け・さー100・99グリット内に検出された。北方向に区域外に延びるため全容は不明である。南壁が3.65m、壁残高22cmの規模である。

覆土は褐色土を基調とした4層によって形成される。調査範囲内にピット、カマドは存在しなかった。

出土遺物は皆無であり、本址の所産期は不明である。

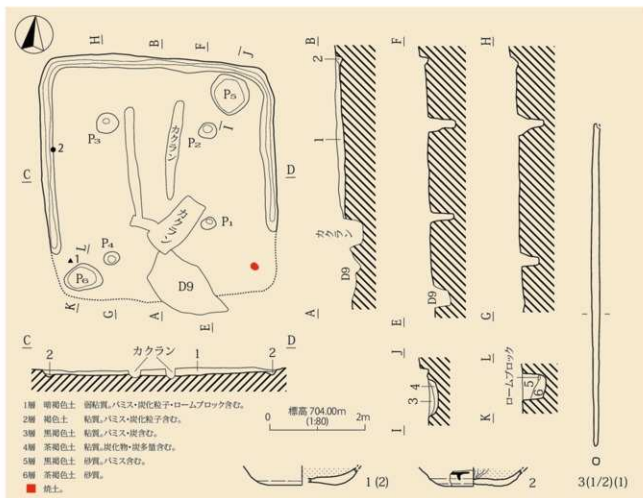
第2節 竪穴建物

(1) Ta1号竪穴建物

う・えー2・3グリット内に検出された。長方形の平面形態で、主軸方位はほぼ北を示す。長径3.0m、短径1.8m、壁残高61cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした5層によって形成されており、埋土の状態は人為的状況を示している。ピット等の施設はない。

出土遺物は土師器坏片6点、甕胴部片1点、両先端が欠損した紡錘車の軸が覆土中より出土しているが図化出来得たのは紡錘車の軸のみであった。

本址は中世の所産であろう。



(2) Ta2号竪穴建物

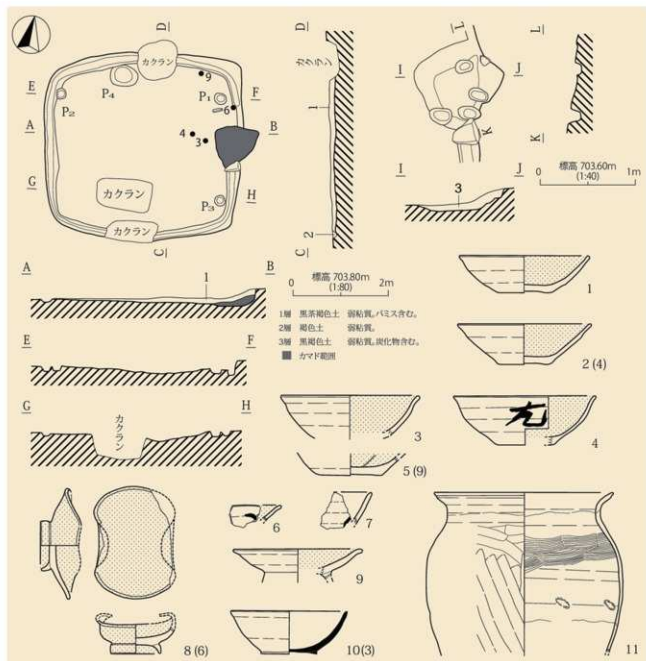
おー1・2グリット内より検出された。南北2.05m、西1.75m、東2.4m、壁残高71cmの規模で、東に開いた台形の平面形態を呈する。覆土は、砂質性の褐色土を主体としており、凹レンズ状の堆積状態を呈している。大局的には3層に分層されるが、堆積状態はⅡ層中の黒色層が明瞭で、他は判然としない面があり、人為的堆積の様相を呈していた。ピット等の施設はない。

遺物は土師器杯の底部片1点、口縁部片1点が出土しているが、口縁部片は図化出来なかった。

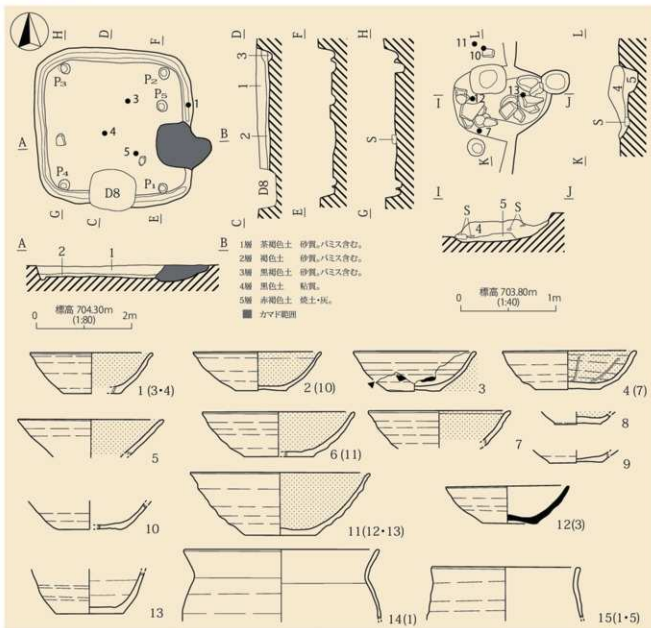
本址は中世の所産であろう。

第3節 掘立柱建物

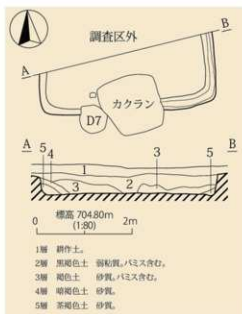
え・お・かー4・5グリット内に検出された。西南コーナーのP7をD12号土坑が切り、更に東側中央のP6がD20号土坑を切っている。その他、D13号・D14号・D22号・D24号・D25号土坑が本址内に構築されているが、柱穴との切り合い関係がないため、時間軸上の関係は不明である。形態は側柱で、規模は、桁行3間(6.2m)×梁間2間(4.0m)である。柱穴は不整なものもあるがほぼ円形を呈し、35×40cm、深さ30cmを測る。柱穴の覆土は、黒褐色を呈した1層が主体を成し、弱粘質でロームをブロック状に混入する。



H19号住居址



H20号住居址



H21号住居址

柱痕は認められず、柱の太さを知る所見に欠ける。柱間寸法は、桁行、梁間共に1.5m前後を測りほぼ一定している。

出土遺物は皆無で、時期は不明である。

第4節 土坑

(1) D1号土坑

あー3グリット内で検出された。平面楕円の断面逆梯形の形態で、長径1.8m、短径1.3m、深度86cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした3層から成る自然堆積である。

遺物は未図化の土師器裏片1点が出土したのみであり、本址の時期、性格は不明である。

(2) D 2号土坑

いー4グリット内で検出された。平面楕円、断面鍋底の形態で、長径93cm、短径75cm、深度20cmの規模である。本址からの出土遺物は皆無であり時期、性格は不明である。

(3) D 3号土坑

いー4グリット内で検出された。平面台形、断面逆梯形の形態で、長径1.6m、短径1.4m、深度53cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした粘性気味の2層によって形成される。西南壁コーナー立ち上り際に、30×22cm大の安山岩が存在し、また、壇内中央底面には20cm大の安山岩2個と内黒のほぼ完形に近い環が出土した。遺物は上記環以外に、覆土中より土師器裏片3点、内黒環片7点、非内黒環片2点、灰陶陶器片1点、鉄製の刀子1点が覆土下部より出土したが図化し得たのは上記土師器環と刀子の2点である。本址の時期は、10世紀前半と想定されるが性格は不明である。

(4) D 4号土坑

いー5グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.6m、短径1.22m、深度42cmの規模である。覆土は、3層によって形成されており、凹レンズ状の堆積状態を示していた。遺物は、覆土中より土師器内黒の環片5点、胴部ヘラケズリで器厚の薄い裏片1点が出土したが図化し得なかった。時期・性格共に不明である。

(5) D 5号土坑

いー6グリット内より検出された。平面円、断面逆梯形の形態で、径1.6m、深度31cmの規模である。北側底面上には、10cm大の安山岩2個が存在していた。覆土は褐色土を基調とした3層によって形成され、1・2層は炭化物を含む。

出土遺物は、図示した内黒環3点、碗1点、灰陶陶器皿1点、砥石1点の他に、破片は内黒環10点、非黒色片17点、裏4点、須恵器環2点、灰陶陶器3点等が覆土中より混在して出土した。

以上の出土遺物の特徴から本址の時期は、10世紀前半に比定されるが、性格は不明である。

(6) D 6号土坑

いー7グリット内で検出された。H 8号住居址北西コーナーの壁を一部切って構築されている。平面円、断面逆梯形の形態で、径1.1m、深度30cmの規模である。覆土は3層から成り、褐色土を基調とし、凹レンズ状の堆積状態を示している。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(7) D 7号土坑

けー100グリット内で検出された。H21号住居址の南壁中央を切って構築される。平面円、断面逆梯形の形態で、径60cm、深度23cmの規模である。出土遺物は灰陶陶器長頸瓶の頸部片1点が図示出来ただけであり、時期、性格共に不明である。

(8) D 8号土坑

けー3グリット内で検出された。H20号住居址の南壁中央を切って構築されている。

平面方形、断面逆梯形の形態で、長径95cm、短径85cm、深度50cmの規模である。覆土は、凹レンズ状の自然堆積状態を示した3層から成るが、Ⅲ層が灰の混入層であるため、人為的埋土の可能性もあり得る。

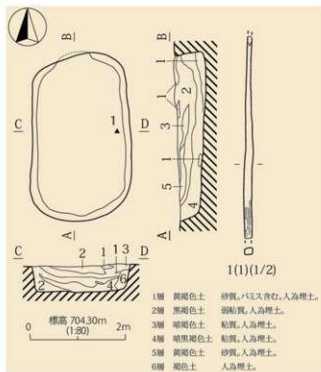
遺物は、土師器内黒環1点、小型裏1点、大型裏2点の破片が覆土中より出土したが図化し得なかった。本址は、平安時代9世紀後半に比定されるH20号住居址を破壊して構築していることから、それ以降の所産と考えられる。灰の混入等から墓墳的な性格も類推される。

(9) D 9号土坑

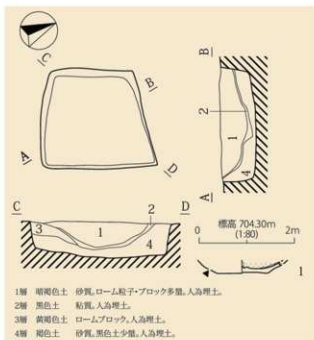
おー11グリット内で検出された。H18号住居址の南壁を切って構築されている。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.85m、短径1.0m、深度47cmの規模である。覆土は粘性の弱い褐色土を基調とした3層によって形成される人為埋土である。遺物の出土は皆無であったが、H18号住居址との重複関係からH18号住居址廃絶後の所産と考えられる。性格は不明である。

(10) D 10号土坑

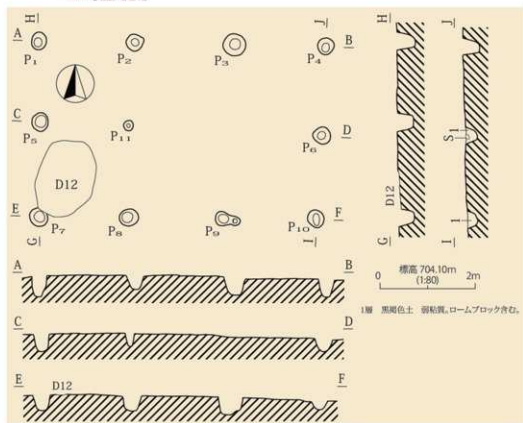
こー6グリット内で検出された。H14号住居址の南壁を切って構築されている。平面円、断面逆



Ta1号竪穴建物



Ta2号竪穴建物



F1号掘立柱建物

梯形の形態で、径85×92cm、深度28cmの規模である。出土遺物は皆無であるが、H14号住居址の一部を破壊していることからH14号住居址以降の所産と考えられる。性格は不明である。

(11) D11号土坑

けー5・6グリット線に検出された。H14・H15号住居址を切って構築されている。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径103cm、短径58cm、深度17cmの規模である。覆土は2層によって形成され、1・2層共に灰の混入が認められ、2層

中には炭化物も含まれ、人為埋土の様相を呈していた。遺物は墳内中央床上に1の土師器環が出土した。ロクロからの切離しは回転糸切である。灰、炭化物の混入層から墓壇の要素が伺える。所産期はH15号住居址を切って構築していることから、それ以降と判断される。

(12) D12号土坑

えー5グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.65m、短径1.15m、深度48cmの規模である。覆土は褐色土を主体とした3層によって形成され、人為埋土の様相が観察される。

本址からの出土遺物は多量で、図示し得たものは、5点を数える。土師器ロクロ壺、環、碗、須恵器長頸壺がある。4～5の土師器には墨書が認められるが判読はできない。出土遺物から、本址の時期は9世紀後半と推測される。性格は不明である。

(13) D13号土坑

おー4グリット内で検出された。平面長方形、断面逆梯形の形態で、長径147cm、短径95cm、深度35cmの規模である。覆土は暗褐色土でローム・バミスを含む単層である。遺物は、かなり多量で土師器、須恵器、灰釉陶器、鉄製品が認められる。11点を図示した。土師器の器種には環、碗、壺が認められる。環の内面は暗文後黒色処理が施される。1～3、6には墨書が認められるが判読はできない。壺は全てロクロ壺である。須恵器は壺の体部片が出土している。灰釉陶器は皿である。鉄製品は折れ曲がった角釘が1点出土した。出土遺物から本址の時期は10世紀前半が推定される。性格は不明である。

(14) D14号土坑

おー5グリット内より検出された。南側に存在したピットを切って構築されている。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.6m、短径1.25m、深度67cmの規模である。覆土は、褐色土を基調とした3層によって形成されている。遺物は、破片がほとんどであるが、この内土師器5点を図示でき得た。1～4が環、5は碗である。4は墨書が認められるが判読ができない。ロクロからの切離

しは回転糸切、内面はミガキ後黒色処理かロクロナデ後黒色処理である。未図化の破片は、土師器壺6点、環21点、須恵器壺2点等があり、全て覆土中から出土している。以上の出土遺物から時期は10世紀前半が推定されるが、性格は不明である。

(15) D15号土坑

くー2グリット内で検出された。平面方形、断面逆梯形の形態で、長径1.3m、短径1.18m、深度40cmの規模である。覆土は、炭化物、ロームを含む1層から成る人為埋土である。遺物は、図化した2点の他に覆土中より土師器環片1点、須恵器壺片2点が出土した。時期は10世紀前半が推定されるが性格は不明である。

(16) D16号土坑

きー3グリット内で検出された。平面方形、断面逆梯形の形態で、70×70cm、深度10cmの規模である。遺物の出土は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(17) D17号土坑

きー3グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径1.2m、短径1.0m、深度53cmの規模である。覆土は、褐色土を主体とした3層によって形成され、2・3層は粘性に富み、ロームを含む。人為埋土の様相が断面図から観察される。出土遺物は全て覆土中からの破片で、図化した土師器環1点、緑釉陶器皿1点、須恵器凸帯文付四耳壺1点の他に、土師器環片9点が出土している。以上の出土遺物から時期は10世紀前半が推定されるが、性格は不明である。

(18) D18号土坑

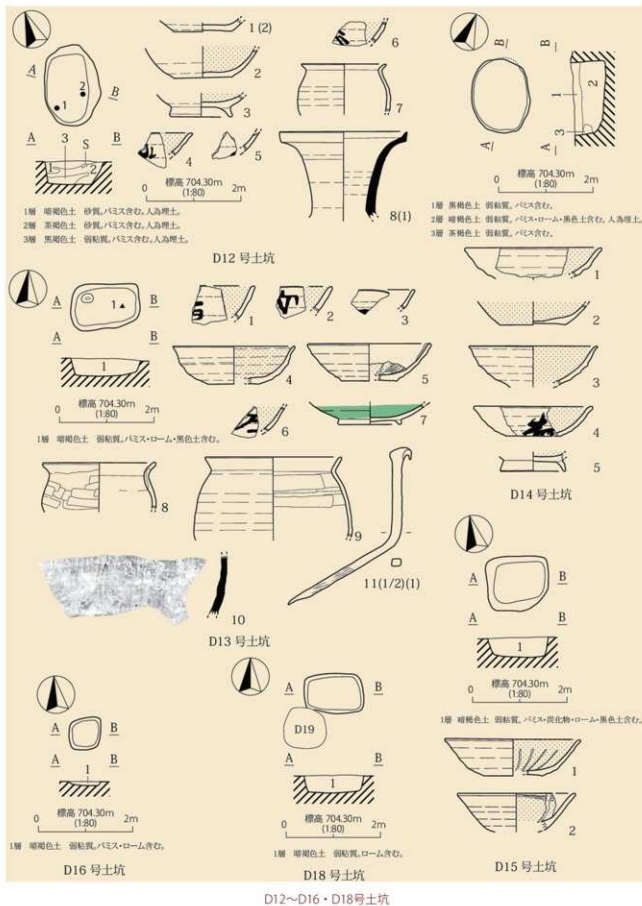
くー100グリット内で検出された。平面方形、断面逆梯形の形態で、長径125cm、短径85cm、深度35cmの規模である。覆土は、粘性弱くロームを含む1層より成る。遺物の出土は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(19) D19号土坑

くー1グリット内で検出された。平面方形、断面逆梯形の形態で、90×90cm、深度22cmの規模である。覆土は、D18号土坑とほぼ同じである



D1～D11号土坑



が、黒色土を含む点が異なる。遺物は土師器内黒
環口縁部3点、非内黒片1点が出土した。その内
環1点を図示し得た。いずれも覆土中からの出土

である。以上の出土遺物から、時期は10世紀前半
が推定されるが、性格は不明である。

(20) D20号土坑

かー5グリット内で検出された。東南コーナー側が掘立柱建物址に切られている。平面図、断面

鍋底の形態で、径63cm、深度10cmの規模である。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。



D17、D19～D26号土坑、遺構外出土土器



縄文土器

(21) D21号土坑

くー3グリット内で検出された。平面長方楕円、断面逆梯形の形態で、長径130cm、短径80cm、深度14cmの規模である。覆土はロームをブロック状に含む粘性の弱い1層より成る。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(22) D22号土坑

えー4・5グリット内で検出された。平面楕円、断面鍋底の形態で、70×60cm、深度20cmの規模である。覆土はローム粒子を含む1層から成る。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(23) D23号土坑

うー4グリット内で検出された。平面円、断面逆梯形の形態で、90×83cm、深度20cmの規模である。覆土はパミスを含む1層から成る。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(24) D24号土坑

えー4グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径67cm、短径55cm、深度7cmの規模である。覆土はパミスとロームを含む1層より形成される。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(25) D25号土坑

おー5グリット内で検出された。平面楕円、断面逆梯形の形態で、長径62cm、短径50cm、深度8cmの規模である。覆土はパミスとローム粒子を含んだ粘性の弱い1層で覆われていた。出土遺物は皆無であり、時期、性格共に不明である。

(26) D26号土坑

おー5・6グリットの線上で検出された。平面円、断面逆梯形の形態で、50×48cm、深度20cmの規模である。覆土はパミスを含む1層から成る。遺物の出土は皆無であり、時期、性格共に不明である。

第5節 ピット群

調査区中央から北側にかけて、いーしー1～6グリット内より62基のピットが確認されている。ピットは主に、土坑、竪穴建物の集中する区域に多く存在する。規模は、径20cm、深さ10cm前後を測るものがほとんどで、形状は円形、楕円形を呈する。柱痕は認められず、ピット中からの出土遺物は皆無に等しい。ピットを切って、土坑が構築されており、他の遺構とは時間的差が生じていると考えられる。建物址としての配列等もみられない。

第6節 その他の遺物**(1) 縄文時代の土器**

縄文時代の土器片は、主にH20号住居址から出土しているが、H8、H11、H12、H15、H17号住居址からも出土している。接合はしないが同一個体と思われるものも多い。中期後半から後期のものである。

(2) 遺構外出土の土器

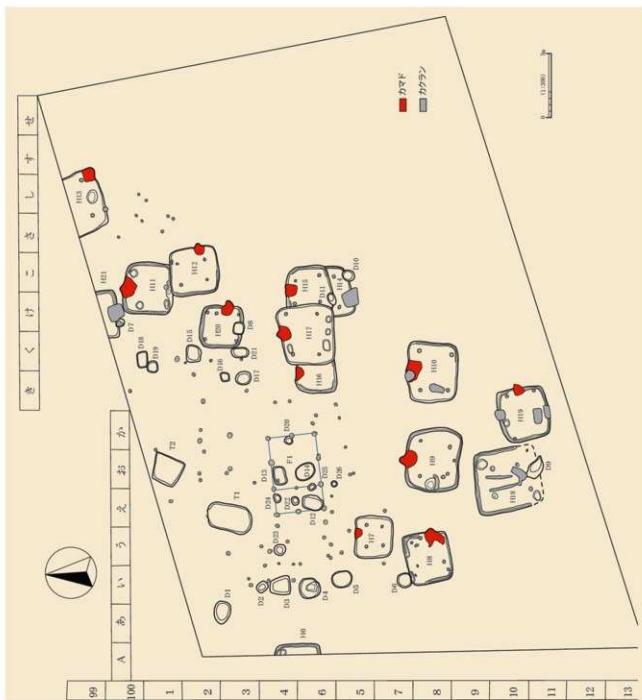
判読不明の墨書が認められる。土師器坏片1点を図化した。10世紀前半のものであろう。

第V章 総括

蛇塚B遺跡は、当初約5～6haに及ぶ規模であるが登録されていたが、昭和57～58年にかけて行われた佐久市遺跡詳細分布調査によって、その規模はさらに拡大し約12～13haという大規模遺跡であることが確認された。発掘調査は、昭和54年にこの大遺跡南端部の一端800mを第1次調査として行い、結果、平安時代の住居址5棟、土坑2基が検出された。さらに、第1次の調査区と続く北側の地区が、昭和58年第2次として発掘調査

された。その結果、同じく平安時代の住居址16棟、土坑26基、掘立柱建物1棟、竪穴建物2基等が検出された。

第1次調査では、住居址5棟の検出であったが、本調査区より集落の核心に入ったため、住居址は16棟検出された。単独で確認された住居址は10棟を数え、重複関係にある住居址は6棟である。時期はいずれも平安時代にあたるが、その中でも時間的差は微妙に入り組んでおり、9世紀後半から10世紀前半にかけての細分が判然としないう面もみられ、資料増加を待って今後一層検討しなければ



蛇塚B遺跡全体図

ばならない。

土坑は26基、竪穴建物2基が検出された。土坑の集中する区域は、住居址の存在する生活区域と離れた地点であり、主に調査区の北側に属している。遺物の出土した土坑は10基を数える。土師器、須恵器、灰釉陶器等が出土した。性格については、覆土中に灰や炭化物を含み、出土遺物の坏が意図的に配置されている様相を呈していたものは、墓

墳である可能性が強い。

竪穴建物は2基の検出であった。市内では、類似した遺構が三塚遺跡で検出されている。

蛇塚B遺跡の平安時代の集落は、第2次調査区から北西面へさらに拡がってゆくものと思われる。古代、中世を通して佐久平の北東一帯を統括していた大井氏の勢力圏の一端を示す住民の資料となりうるものと思われる。

竪穴住居址計測表

遺構	主軸方位	規模				面積 (m ²)	壁残高	カマド位置	ピット	時期	備考
		東壁	西壁	南壁	北壁						
H6	—	330.0	—	—	—	—	44.0	—	—	10世紀前半	
H7	N-23°-E	270.0	270.0	280.0	300.0	9.37	33.0	北	4	10世紀前半	
H8	E-11°-N	335.0	300.0	350.0	375.0	13.49	26.0	東	4	10世紀前半	
H9	N-4°-W	395.0	390.0	400.0	410.0	19.84	50.0	北	4	10世紀前半	
H10	N	360.0	330.0	410.0	450.0	17.57	26.0	北	4	10世紀前半	
H11	N	330.0	350.0	360.0	360.0	(14.81)	32.0	北	2	10世紀前半	
H12	E	340.0	340.0	330.0	330.0	(13.58)	37.0	東	4	10世紀前半	H11を切る
H13	—	—	—	460.0	—	—	21.0	東南隅	2	11世紀代	
H14	—	—	—	360.0	—	—	23.0	—	2	9世紀後半	
H15	N	290.0	—	—	—	—	30.0	北	4	10世紀前半	H14を切る
H16	N	—	310.0	—	—	—	35.0	北	—	不明	
H17	N-5°-E	420.0	360.0	410.0	400.0	19.14	38.0	北	4	10世紀前半	H14~16を切る
H18	E-44°-S	470.0	500.0	(450.0)	460.0	24.52	25.0	東南隅	4	11世紀代	
H19	E-15°-N	340.0	320.0	370.0	390.0	15.47	10.0	東	3	9世紀後半	
H20	E	290.0	290.0	300.0	300.0	10.60	38.0	東	4	10世紀前半	
H21	—	—	—	365.0	—	—	22.0	—	—	不明	

土坑計測表

遺構	形態	規 模			時 期
		長径	短径	深度	
D1	楕円形	180.0	130.0	86.0	不明
D2	楕円形	93.0	75.0	20.0	不明
D3	台形	160.0	140.0	53.0	不明
D4	楕円形	160.0	122.0	42.0	不明
D5	円形	160.0	160.0	31.0	10世紀前半
D6	円形	110.0	110.0	30.0	不明
D7	円形	60.0	60.0	23.0	不明
D8	方形	95.0	85.0	50.0	9世紀後半
D9	楕円形	185.0	100.0	47.0	不明
D10	円形	92.0	85.0	28.0	不明
D11	楕円形	103.0	58.0	17.0	不明
D12	楕円形	165.0	115.0	48.0	9世紀後半
D13	長方形	147.0	95.0	35.0	10世紀前半

遺構	形態	規 模			時 期
		長径	短径	深度	
D14	楕円形	160.0	125.0	67.0	不明
D15	方形	130.0	118.0	40.0	不明
D16	方形	70.0	70.0	10.0	不明
D17	楕円形	120.0	100.0	53.0	10世紀前半
D18	長方形	125.0	85.0	35.0	不明
D19	方形	90.0	90.0	22.0	10世紀前半
D20	円形	63.0	63.0	10.0	不明
D21	長方形	130.0	80.0	14.0	不明
D22	楕円形	70.0	60.0	20.0	不明
D23	円形	90.0	83.0	20.0	不明
D24	円形	67.0	55.0	7.0	不明
D25	楕円形	62.0	50.0	8.0	不明
D26	円形	50.0	48.0	20.0	不明



H6号住居址



H7号住居址



H8号住居址



H9号住居址



H10号住居址



H11号住居址



H12号住居址



H13号住居址



H15号住居址



H17号住居址



H18号住居址



H19号住居址



H20住居址



H21住居址



Ta1



Ta2



F1



D1



D2・3



D4



D5



D7



D8



D10



D11



D14



D15



D16・17



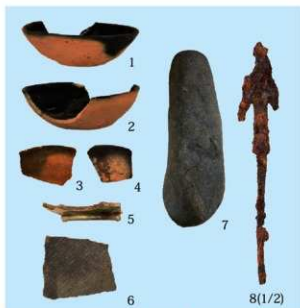
D18・19



D21



調査区全景



H6号住居址出土遺物



H7号住居址出土遺物



H8号住居址出土遺物



H9号住居址出土遺物



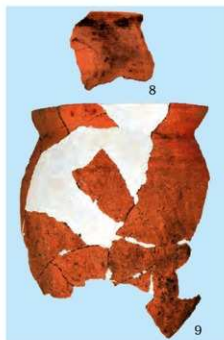
H10号住居址出土遺物



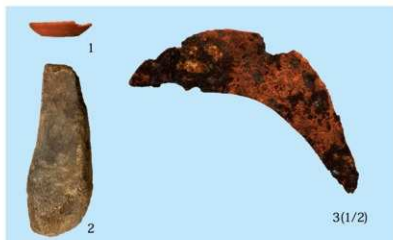
H11号住居址出土遺物



H12号住居址出土遺物(1)



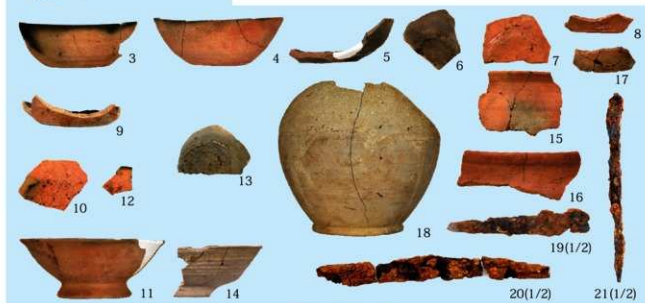
H12号住居址出土遺物(2)



H13号住居址出土遺物



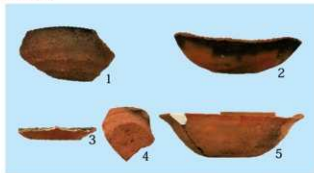
H14号住居址出土遺物



H15号住居址出土遺物



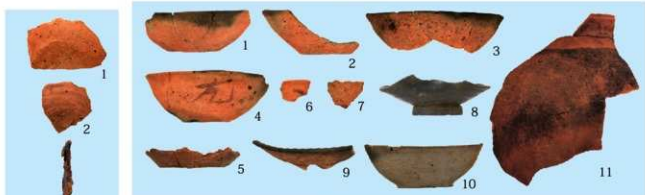
H16号住居址出土遺物



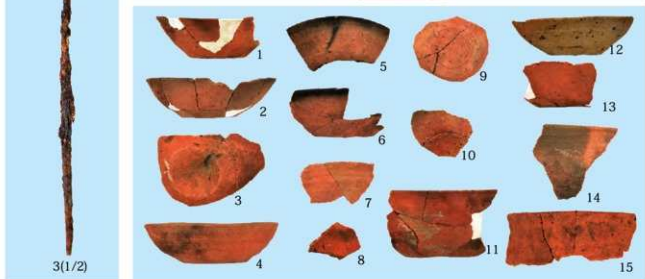
H17号住居址出土遺物(1)



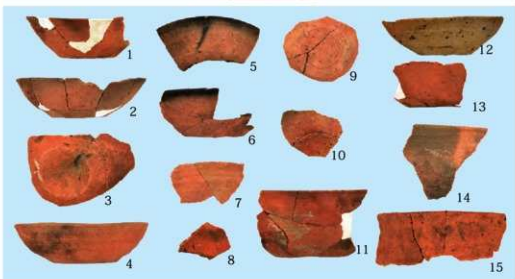
H17号住居址出土遺物(2)



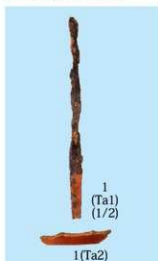
H19号住居址出土遺物



H18号住居址出土遺物



H20号住居址出土遺物



Ta1・2号竪穴建物出土遺物



D3号土坑出土遺物



D5号土坑出土遺物



D7号土坑出土遺物



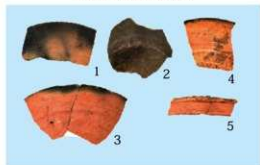
D11号土坑出土遺物



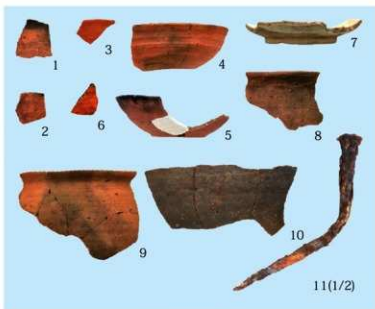
D12号土坑出土遺物(1)



D12号土坑出土遺物(2)



D14号土坑出土遺物



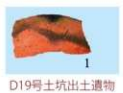
D13号土坑出土遺物



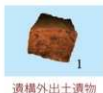
D15号土坑出土遺物



D17号土坑出土遺物



D19号土坑出土遺物



遺構外出土遺物



蛇塚B遺跡II空中写真

佐久市文化財

年 報 31

2023年3月31日

編集・発行 佐久市教育委員会

〒385-8501 長野県佐久市中込3056

社会教育部 文化振興課 文化財事務所

〒385-0051 長野県佐久市中込2913

TEL 0267-63-5321

印刷所 キクハラインク株式会社

